

岡歯会報



岡山県婦人歯科医会60周年記念式典



岡山女性歯科医の会 発会式



新年のご挨拶

岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭 則

<p 2>

我ら年男・年女一言申ス

<p 19>

岡山女性歯科医の会

<p 28>

2013 **1** vol.792

岡山県歯科医師会



目次

新年のご挨拶	岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭則	2
年頭挨拶	日本歯科医師会 会長 大久保 満男	4
謹賀新年	岡山県歯科医師会 役員・支部長	5
県歯告知板	岡山県歯科医師会会長予備選挙公示	7
	会長予備選挙日程	8
	会長予備選挙について	9
	会長予備選挙に立候補希望の方に	10
Open the 理事会		12
我ら年男・年女一言申ス		19
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (101)		26
岡山県婦人歯科医会60周年記念式典 岡山女性歯科医の会 発会式		28
四師会 岡山県四師会懇談会		33
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (1月・2月)		34
社会保険部 第19回 社会保険部検討委員会報告		35
学術部 第22回日本歯科医学会総会后記		37
	平成24年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会後記	38
	九州歯科大学岡山県同窓会救急蘇生講習会	40
公衆衛生部 平成23・24年度、日本学校歯科医会委嘱「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」研究発表会報告		41
医療管理部 平成24年度歯科医療安全研修会		42
	医療管理ニュース	43
厚生部 文化事業部会 平成24年度レクリエーション大会の報告 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)		44
	平成24年度レクリエーション大会のご案内 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)	45
支部モニター 倉敷・児島・玉島・都窪・吉備支部		46
	児島支部	47
	津山支部	48
	玉島支部	49
	都窪支部	50
	吉備支部	51
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について		53
リレー随筆「我が家のペット」 大嶋 淳 (御津支部)		54
新人会員紹介		55
こちら編集室		56
会員異動		56
1月の収納金		56
11月 会の動き		57
1月・2月 本会の予定		58
1月・2月 支部の予定		58

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰先生

■表紙写真 「岡山県婦人歯科医会60周年記念式典 岡山女性歯科医の会 発会式」



新年のご挨拶

岡山県歯科医師会

会長 酒井 昭 則

新年あけましておめでとうございます。

平成25年の初春を会員各位におかれましては、さわやかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、昨年は本会の会務運営に格段のご理解、ご懇情を賜りました。衷心より感謝と御礼を申し上げます。本年も何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

イスラエルとアラブ諸国との反目が激しさを増している。文化、宗教そして生活習慣、それぞれが異なる人種が、ボーダレスとなった国際社会の中で共生するのは困難を極めるのであろうか。世界各地で宗教、民族意識等が複雑に絡んだ摩擦、軋轢、小競り合いが絶えることがない。取り分け「正義」を掲げての紛争ほど収拾がつきにくいものはないように思える。

山本夏彦は「汚職、収賄で国家が減びることはない。しかし、正義は時として国家を滅亡に追いやることさえある」と言っている。第二次世界大戦に突入した時のこの国の精神模様を指しているのであろうか。20世紀は戦争と革命の繰り返しであった。私たちが生きる今、子、孫たちの為にも21世紀こそ平和と安定の時であって欲しい。しかし、今なお世界各地で悲惨な局地戦争が絶えることはない。

学校におけるイジメ問題も同質のように思える。イジメの本質は異質なものを認めない所にある。戦後のこの国の歩みの縮図とも言えるのではないか。島国ゆえ占領による大きな国土分割は行われなかった。このことは、自分たちの精神文化を見失わず、復興へと踏み出すことが出来た大きな要因であったと思われる。表現を変えれば、狭い同質社会の中で価値感を共有し、世界の列強との経済戦争に挑み、勝ち抜いてきた。その結果、「強者のゆとり」ではなく「強者のおごり」がこの国全体を包み込んでしまったように感じる。競争社会における「強い者勝ち」を否定はし

ない。しかし、そこには当然、他者の存在を認める寛容と連帯の精神が求められる。異質の存在を認め尊重し、その価値を受け入れる環境育成が喫緊の課題ではないか。知識偏重でなく創造性を重視し、他者を思いやる共生教育が求められている。時間のゆとりはなく急がねばならない。

我々は自らが存立する地域の特性、特徴を理解し地域社会の一員としての責務を果たすことが求められています。自分たちの論理が社会の常識と乖離しないよう、常に時代の流れと県民意識の変化を敏感に感じ取る感受性と社会性を持ち、社会環境や価値感の変化に的確に対応できるよう不断の努力を怠ってはなりません。云うならば社会と、どのように向き合い共生するか。

自分たちの天職を通して、人々が暮らし生きる舞台である地域社会に果たすべき役割について、今一度、見つめ直す転換点に立ち至っているのではないかと感じています。歯科界の明日のために。

本年も愚直に会員益を求め、渾身の努力を重ねてまいる所存です。会員各位の温かいご指導そして厳しいご叱声を賜ることをお願いし、年頭所感と致します。





年 頭 所 感

日本歯科医師会

会 長 大久保 満 男

新年おめでとうございます。会員の先生方におかれましては、お健やかに新たな年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また、昨年は、本会会務の運営に対しまして、多大なるご理解とご支援を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

一昨年の歯科界における最も大きな出来事は、「歯科口腔保健法」の制定でありました。

本法律は、国の基本法として位置づけられています。言うまでもなく「基本法」とは国の政策の方向性を定めるための法律であると考え、この法律の大きな意味が理解できると思います。

この法律が制定された最大の理由は、その第一条の目的で記載されたように、口と歯の健康が国民の全身の健康を保つことに貢献すると明記されたことにあります。

ここでわれわれが確認しなければならないことは、このように条文化されるまでに、多くの研究が長い年月に亘って続けられ、それを国が正確な根拠として認定したことです。

それは、平成元年に始まった8020運動のその少し後に開催されたワークショップのテーマが、「伝承から科学へ」だったことから伺い知れることです。つまり20年前には、口と歯の健康が全身の健康に繋がる根拠は、単なる「言い伝え」にすぎず、その「科学的根拠」を持たなかったということを、われわれが認識していた、いや認識せざるを得なかったということだと思います。

この20年間、私は、何度も、歯科には根拠がないということを聞かされてきました。その意味からいえば、今回の法律の制定は、長年の苦勞と、いわば屈辱が晴らされたことだといえるでしょう。

さらに、画期的なことは、本法律の制定の前後に、地域の条例が立て続けに制定されたことです。いまや、都道府県の半数に、さらに市町でも20を超える地域で条例が制定されています。地域の歯科医師会のエネルギーに心からの敬意を捧げます。

私は、条例制定の記念行事に多くの地域からお招きを受け、講演やシンポジウムでお話し、また知事や市長とディスカッションする機会を得ました。そこで、常に感じたことは、この多くの歯と口の条例に関する意識や目的が、地域によって異なることです。つまりどこを切っても同じ顔が出る金太郎飴ではなく、その地域固有の健康に関する課題を、この条例で解決したいという熱い願いが、これらの条例の精神に込められています。ある県は、健康寿命の日本一を達成するために条例を作り、またある県は、糖尿病の罹患率や死亡率を何とか減少させるために等々。この多様性は、わが国の社会の在り方の中で、画期的な状況を生み出していると思っています。

世界最速で超高齢社会に到達したわが国にとって、国の基本法と地方の条例が相乗効果となる状況をうみだすように心から祈念し、また本会としても努力することをお誓い申し上げますとともに、今年が先生方にとって良い年であることを願って新年のご挨拶といたします。

謹 賀 新 年

昨年は本会の円滑な運営にご協力を賜りまして誠に有難うございました。
本年も何卒よろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

平成 25 年 元旦

社団法人 岡山県歯科医師会

会 長	酒井 昭則				
副 会 長	藤井 龍平	黒住 正三			
専務理事	大嶋 敏秀				
常務理事	鈴木 聖次	伊丹 義明	西田 宜可	平岩 弘	
理 事	西岡 宏樹	東原 慶和	南 哲之介	横見由貴夫	
	毛利 行雄	塚本 裕子	黒木 祐二	田頭 一晃	
監 事	相坂 俊太	齋藤 治典			

新年あけましておめでとうございます

年頭に当たり、会員の諸先生方、並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

岡山支部長 永澤正信	御津支部長 磯島修	津山支部長 村上昌之
倉敷支部長 三上晴彦	児島支部長 大瀧洋	玉島支部長 石田元久
都窪支部長 矢尾尚武	玉野支部長 岡本全允	瀬戸内支部長 小林清司
赤磐支部長 岡村和則	和気支部長 武用光正	吉備支部長 桑木忍
浅口支部長 原田俊三	笠岡支部長 松本典之	小田支部長 中西史彦
井原支部長 三宅教夫	高梁支部長 大塚彰	新見支部長 名越資幸
勝・英支部長 井上昌次郎	真庭支部長 薬師寺厚夫	

岡山県歯科医師会会長予備選挙公示 (平成25年2月4日公示)

【投票日 平成25年2月24日(日)】

公益法人制度改革に伴い、本年6月をもって会長の任期が満了するので、その改選を定款第39条第2項及び選挙規則6条により下記の通り行います。

岡山県歯科医師会選挙管理会

記

1. 選挙期日 平成25年2月24日(日) (午前10時より午後5時まで) 選挙権を有する全会員により選挙する。
2. 投票所 第1区岡山市, 第2区津山市, 第3区総社市, 第4区倉敷市とし、有権者は所属する支部の投票区の投票所において投票する。(選挙規則第5条, 第14条)
3. 立候補の届出期日
 公示日の2月4日(月)より2月6日(水)までに所定の書面により選挙管理会に届出をする。
 届出時間は午前10時～午後5時の間とする。
 註1. 届出書類は本会事務局に準備しているので1月28日(月)～2月1日(金)の午前10時～午後5時の間に御請求下さい。
 2. 被選挙権は本会へ入会を承認された翌月より被選挙権を有する。(選挙規則第4条第2項)
 3. 投票区に所属する支部名と投票所の場所は下記の通りです。

投票区	投票場所	対象支部
1	岡山県歯科医師会館 TEL 086-224-1255 岡山市北区石関町1-5 FAX 086-224-8561	岡山, 御津, 玉野 瀬戸内, 赤磐, 和气
2	津山歯科医療センター TEL 0868-22-4021 津山市沼6-15 FAX 0868-23-0999	津山, 勝・英, 真庭
3	吉備医師会館 TEL 0866-93-5976 総社市中央6-6-102 FAX 0866-98-5821	吉備, 小田, 井原 高梁, 新見
4	倉敷歯科医師会館 TEL 086-422-2122 倉敷市昭和2-2-17 FAX 086-426-9200	倉敷, 児島, 玉島 都窪, 浅口, 笠岡

会長予備選挙日程

平成25年2月24日施行

平成25年

1月	28日	月	立候補必要書類お渡し開始（本会事務局で午前10時より午後5時まで）	
2月	1日	金	立候補必要書類お渡し終了（午後5時まで）	
	4日	月	公示 立候補届出受付開始 2月4日より2月6日まで	[本会事務局で 午前10時より 午後5時まで]
	5日	火		
	6日	水	立候補締切（午後5時まで）、選挙管理会委員会の開催	
	7日	木	選挙管理会準備期間～選挙公報作製、在宅投票希望者申請の準備、 投票用紙・投票用紙引換券の作製等（2月16日迄に投票人に必着） 立会演説会の日取り決定（日時、場所は立候補者、投票区選挙長、選挙 管理会で協議して決める）	本会事務局
	8日	金		午前10時から
	9日	土		午後5時まで
	10日	日	選挙運動開始日	
	11日	月	（2月10日より23日まで各投票所管内において1回程度立会演説会を行います。）	
	12日	火		
	13日	水		
	14日	木	在宅投票希望者申請締切（午後5時までに支部長宛申請）	
	15日	金		
	16日	土	立候補の辞退（午後5時まで）	
	17日	日		
	18日	月		
	19日	火		
	20日	水		
	21日	木		
	22日	金		
	23日	土	選挙運動最終日 区域外投票申請締切、正午まで（FAX086-224-8561） 在宅投票、午後5時まで必着	期日前・在宅 投票日 2月17日から 23日まで 7日間
	24日	日	投票日（各投票所で午前10時より午後5時まで） 即日開票（本会会館）	

岡山県歯科医師会選挙管理会

会長予備選挙について

1. 立候補者が1名の場合は

選挙管理委員会において書類審査をし、当選を決定。会長に報告、当選人に通知の後、会員各位には出来るだけ速やかにお知らせします。

2. 候補者2名以上の場合で選挙が施行される事が決定すると

- ①会員各位に選挙を行う旨を出来るだけ早くお知らせします。
- ②有権者の方に「投票引換券」を送付します。選挙投票日に投票所にご持参下さい。
また、選挙公報を発行。立候補者の略歴・抱負・主張等、投票時の注意点、投票所の地図を掲載します。
- ③選挙運動期間中の2月10日(日)～2月23日(土)までの間に「候補者による立会演説会」を開催します。
各候補者の主張をお聞き頂き投票の参考にして下さい。
また、各候補者による「個人演説会」も開催できます。
- ④選挙人名簿は2月4日(月)～2月8日(金)の午前10時から午後5時まで本会事務局に於いて閲覧出来ます。
- ⑤開票は公正を期するため選挙立会人同席の上、即日開票されます。決定次第速やかに会員各位にお知らせ致します。

3. 投票の方法

- ①所属支部別に前述の投票所で投票される事が原則です。
- ②区域外投票
都合により他の投票所を希望の場合は、投票前日（2月23日(土)正午）迄にFAXにて、氏名・希望投票所を記して本会事務局（FAX 086-224-8561）までご一報下さい。申請がない場合の区域外投票は出来ません。
- ③期日前投票
選挙投票日に都合の悪い場合は、2月17日(日)～23日(土)までの7日間、各日共に午前10時～午後5時まで本会事務局に於いて投票出来ます。「投票引換券」をご持参下さい。
- ④在宅投票（疾病・負傷・出産・歩行困難又は前述投票方法の何れも困難な場合）
2月14日(木)午後5時までに所属支部長までお申し出下さい。選挙管理委員会にて認められた場合、郵送投票が出来ます。但し、2月23日(土)午後5時迄に必着のものを有効とし、以後の到着分については無効とします。

会長予備選挙に立候補希望の方に

1. 立候補出来るのは 入会を承認された月の翌月を経過された正会員。
2. 立候補に必要な書類は

①候補届出書

②立候補趣意書（選挙公報に掲載予定）

③推薦者（選挙権を有する会員）10名以上20名以内

④選挙責任者の選任届

推薦者の中から1名の方を選挙責任者（選挙事務長）として選任して下さい。

選挙責任者は開票時の開票立会人も兼ねます。

⑤立候補者の写真（選挙公報掲載用）

⑥お渡し期間は 1月28日(月)～2月1日(金)

⑦お渡し場所は 本会事務局内選挙管理会で期間中の午前10時～午後5時です。

⑧書類の説明は

お渡しの際に選挙委員より書類について説明しますので立候補者または選挙責任者が御来会下さい。

3. 立候補届

2月4日(月)～2月6日(水)の3日間、受付時間は午前10時～午後5時まで、本会事務局内選挙管理会へ届け出て下さい。

4. 選挙運動

2月10日(日)～2月23日(土)までの14日間。選挙規則第12条、13条を遵守して下さい。

5. 立候補の辞退

特別な理由により辞退する時は、2月16日(土)午後5時までに選挙管理会へ辞退届を御提出下さい。それ以後は認められません。

6. 立会演説会の開催

候補者または選挙責任者と選挙管理会、投票区選挙長等が協議し、日時、場所、演説者等を決定、各投票区において1回開催します。

7. 個人演説会の開催

個人演説会開催届出書を提出して下さい。開催回数は問いません。

8. 文書の配布

候補者が選挙権者に配布する文書は事前に選挙管理会へ届け出て下さい。

9. 選挙公報

選挙期間中に発行します。

10. 選挙運動の制限及び禁止事項

候補者及びその応援運動をする方は、あくまで歯科医師としての自覚のもとに紳士的に正々堂々と選挙運動を行って下さい。

11. 開票立会人

開票立会人は開票事務終了後、公正な開票事務であったか否かを確認し、署名捺印して頂きます。

12. 当選の決定

有効最多数を得た候補者が当選者となります。得票同数の場合は「くじ引き」で決定します。

13. 候補者が定員を超えない場合

届出期限終了後、選挙管理委員会を開催し、その候補者の届出に不備がない事を認めた時点で決定します。

14. 当選の辞退

相当な理由がなければ辞退する事は出来ません。また、当選の通知を受けてより5日以内に申し出なければ辞退は出来ません。

選挙により当選が決定した方が当選を辞退した場合の繰り上げ当選は認めておりません。

以上、立候補に関する概略について列記しましたが、選挙規則を遵守し、公正な選挙活動をして戴くようお願い致します。

選挙管理委員会委員長 萩原 和繁

Open the 理療学会

平成24年度 第25回
平成24年11月1日
18:30~21:02

1. 会長挨拶

日生でドラム缶死体遺棄という事件が起こりましたが、マインドコントロールというよりも暴力による支配ではないかと感じています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 10月18日(木), 25日(木)
- (2) 厚生部文化事業部会 レクリエーション大会「ゴルフ」 10月21日(日)
- (3) 医療管理部正・副委員長会 10月24日(水)
- (4) 社保小委員会 10月25日(木)
- (5) 女性歯科医の会打合せ 10月26日(金)
- (6) 医事処理小委員会 10月29日(月)
- (7) 医療管理小委員会 10月29日(月)
- (8) 学術部正副委員長会 10月30日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山市歯科医師会救急蘇生実習講習会 10月18日(木)
- (2) 中国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会・各部連絡協議会・式典等 10月20日(土)
- (3) タバコフリー岡山 10月20日(土)
- (4) 第63回中国地区歯科医学大会（平成24年度日歯生涯研修セミナー） 10月21日(日)
- (5) 済生会病院口腔ケア研修会 10月23日(火)
- (6) 日学歯 理事会 10月24日(水)
- (7) 岡山県日本歯科大学校友会社保講習会 10月24日(水)

- (8) 第76回全国学校歯科保健研究大会 10月25日(木)~ 26日(金)
- (9) 日歯会長選挙人抽選会 10月25日(木)
- (10) 平成24年度広島国税局管内税務指導者協議会 10月26日(金)
- (11) 第33回全国歯科保健大会 10月27日(土)
- (12) 日本歯科医療管理学会中国支部第2回役員会・懇親会 10月27日(土)
- (13) 松本歯科大学校友会岡山県支部「社保講習会」 10月27日(土)
- (14) 日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会 10月28日(日)
- (15) 身元確認研修会（宮城） 10月28日(日)
- (16) 社保研修会 10月29日(月)
- (17) 中国地方社会保険医療協議会 10月30日(火)
- (18) 個別指導 10月31日(水)

〔その他〕

- (1) 検死 9月3日(月), 13日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 日歯連盟理事会 10月19日(金)
- (2) いばらぎ隆太個人演説会 10月23日(火)
- (3) 日歯連盟第117回臨時評議員会 10月31日(水)
- (4) 都道府県歯科医師連盟会長・理事長・事務局長連絡会 10月31日(水)

〔学院報告〕

- (1) 推薦入試 10月20日(土)
- (2) 推薦入試合否判定委員会 10月26日(金)

〔事務局報告〕

- (1) 東和ハイシステム（HMG会費）について

3. 行事予定

本会行事	65件
連盟行事	県歯6件, 日歯4件
学院行事	7件
国保組合行事	4件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 第3回岡山県保健医療計画策定協議会精神疾患部会の開催と出席依頼について

平岩常務 出席

日 時 11月21日(水) 9:30～11:30

場 所 三光荘

委 員 平岩常務理事

- (2) 九州歯科大学岡山県同窓会より「救急蘇生講習会」の開催と講師派遣依頼について

学術部対応

日 時 11月21日(水) 20:00～22:00

場 所 岡山県歯科医師会館

- (3) 茨城県歯科医師会創立百周年記念式典・講演会・祝賀会の開催と臨席依頼について

祝 電

日 時 12月5日(水) 式典 10:30

講演会 12:00

祝賀会 13:30

場 所 水戸プラザホテル

返 信 11月10日(土)

- (4) 岡山県歯科保健対策協議会の開催と出席依頼について

黒住副会長, 平岩常務 出席

日 時 平成25年1月17日(木)

15:00～16:30

場 所 三光荘

委 員 黒住副会長, 平岩常務理事

- (5) 岡山県8020推進事業評価会議の開催と派遣依頼について

平岩常務 出席

日 時 平成25年2月7日(木)

14:00～15:30

場 所 三光荘

- (6) 岡山県食の安全・食育推進協議会委員の任期満了に伴う再任依頼について

平岩常務 承認

現委員 平岩常務理事

- (7) 「新老人の会」岡山支部よりフォーラム(日野原重明先生101歳記念講演会)の開催と後援依頼について

後援承認

期 日 平成25年5月18日(土)

場 所 倉敷市民会館

〔検討事項〕

- (1) 平成25年度以降「歯の衛生週間」の名称変更に関するアンケートの実施について

名称変更は必要ない

1. 平成25年度から名称変更した方がよい

① 「歯と口の衛生週間」

② 「歯と口の健康週間」

③ その他の名称 ()

2. 名称変更は必要ない

- (2) 本会入会申込みについて

承認

正会員 おにつか ひろゆき 鬼塚 博之 (都窪支部)

- (3) 本会会館使用申込について

承認

① 日時 平成25年3月17日(日)

9:00～17:00

主催 岡山市歯科医師会

- (4) 倉敷青年会議所より救急蘇生講習会の開催と関連機材の借用願いについて

器械保険, 報告書の提出を求める

日 時 12月15日(土) 15:00～18:00

場 所 倉敷市水島中央公園

(参加者200名程度予定)

機 材 蘇生人形 成人4体, 子供1体,

AED 5セット

参 考 平成病院医師, 消防士,
救命おかやま 協力

(5) 岡山県結核予防計画の改定に関する意見の聴
取について

公衆(平岩常務)対応

締 切 11月12日(月)

5. 閉 会 (横見理事)

今日の視点 (伊丹義明)

11月中旬より社会保険部では、担当理事による「支部訪問」を実施させて頂いております。

今回は「岡山県における各種指導の現況報告」ということで、支部会員の方々より各種指導に対する漠然とした不安やわだかまり等について質問して頂き、それについて膝を突き合わせて、ざっくばらんにお話しさせて頂き、これらを少しでも解消することが出来れば、そして、少しでも萎縮診療の抑制に繋がればと考えております。

支部の先生方には、色々と御迷惑をお掛けすることとは思いますが、何卒、御理解、御協力の程お願い致します。

**平成24年度 第26回
平成24年11月8日(木)
18:30~20:19**

1. 会長挨拶

昨日は、ありがとうございました。

本日、会計士の先生にお越し頂き、なんとしても20支部プラス本会が、足並みを揃えて4月1日に移行出来る様に再度お願いをしました。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 11月1日(木)
- (2) 公衆衛生部小委員会 11月6日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり事業」研究発表会 11月2日(金)
- (2) 平成24年度災害コーディネーター(身元確認・災害歯科保健医療)研修会 11月4日(日)
- (3) 日学歯 研究実践発表会 11月6日(火)
- (4) 中国四国管区合同広域緊急援助等災害警備訓練 11月7日(水)
- (5) 県総務学事課へ出向(法人移行予備審査) 11月7日(水)
- (6) 東京海上日動火災保険と面会 11月8日(木)
- (7) 福原公認会計士と面会 11月8日(木)

〔その他〕

- (1) 「得ナウ！」 11月2日(金)
- (2) 文化事業部会レクリエーション大会(テニス) 11月3日(土・祝)
- (3) 「知りたい 聞きたい もも丸くん」TV放映 11月4日(日)

〔連盟報告〕

- (1) 日歯連盟 常任理事会 11月1日(木)
- (2) 連盟三役会 11月1日(木)

〔学院報告〕

- (1) 推薦入試合否発表 11月2日(金)

3. 行事予定

本会行事	62件
連盟行事	県歯8件, 日歯5件
学院行事	6件
国保組合行事	4件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 加藤勝信政経セミナー・懇親会の開催と臨席

依頼について

連盟対応

日 時 12月15日(土) セミナー 13:30
懇親会 14:30

場 所 岡山プラザホテル

〔検討事項〕

- (1) 第19回定期演奏会「ふれあいコンサート」の開催と参加案内について

東原理事 出席

日 時 平成25年1月27日(日)
13:30～15:30

場 所 岡山シンフォニーホール

締 切 11月19日(月)

- (2) 本会入会申込みについて

承認

正会員 ^{かわかみ}川上 ^{しんいち}慎一 (都窪支部)

5. 閉 会 (毛利理事)

今日の視点 (鈴木聖次)

11月9日のスポニチに女優 剛力彩芽さんとお笑いタレント スギちゃんの「ベストスマイル・オブ・ザ・イヤー 2012」受賞を伝える5段抜きカラー写真が大きく掲載されていました。ご存知でしょうか、この賞。今年最も笑顔が輝いた著明人に日本歯科医師会(協賛ロツテ)から贈られる賞だそうです。誰が選ぶのでしょうか? 我々日歯会員の投票(日歯広報9月5日号同封の投票ハガキ又は日歯HPメンバーズルームから投票)で決定する賞だそうです。そこで、日歯広報部に投票総数を伺いましたが、全く回答はいただけませんでした。今年で19回目だそうです。投票された先生はおありでしょうか。因みに昨年は女優の武井 咲さんとフットサルで今年日本代表となった三浦知良さんでした。

笑顔に白く輝く歯は健康で清々しく良い企画と

と思いますが、バックの日本歯科医師会のボードから何のアピールも感じられないのは何故でしょう。

本日の理事会は年末・年始を迎えるにあたり、忘年会・新年会又社保講習会と三役をはじめ、社保担当理事の支部訪問の日程調整を行いました。今回も大変密度が濃いのでご無理の無いことを祈っております。

平成24年度 第27回
平成24年11月15日(木)
18:30～20:38

1. 会長挨拶

解散を野田総理が言明しました。与党になる時は団結していたが、与党になった途端に内部で権力闘争が起こり統率をとれなかった。結局は基盤が脆弱であるために、何か一緒にやろうという時に一枚岩になれなかった結果だと思われます。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 11月8日(木)
- (2) 社保 審査・検討小委員会 11月10日(土)
- (3) 社保 検討委員会 11月10日(土)
- (4) 医事処理小委員会 11月12日(月)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 第22回日本歯科医学会総会開会式並びに会頭招宴会 11月9日(金)
- (2) 第22回日本歯科医学会総会 11月10日(土)
- (3) 岡山救急医療研究会平成24年度第2回幹事会 11月10日(土)
- (4) 岡山救急医療研究会第14回学術集会 11月10日(土)

- (5) 秋季歯科医学大会講師打合せ 11月10日(土)
- (6) 平成24年度秋季歯科医学大会 11月11日(日)
- (7) 支払基金幹事会 11月12日(月)
- (8) 東京海上日動火災保険と面会 11月12日(月)
- (9) 社保支部訪問
11月13日(火)【都窪】、14日(水)【瀬戸内】
- (10) 日学歯 三役打合せ会 11月14日(水)
- (11) 日学歯 常務理事会 11月14日(水)
- (12) 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会
11月14日(水)
- (13) 警察歯科医会小委員会 11月14日(水)
- (14) 済生会病院と面会(出向) 11月15日(木)
- (15) 山下貴司氏(第2選挙区)と面会
11月15日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 三役会 11月8日(木)
- (2) 日本歯科医師議員連盟会議および懇親会
11月15日(木)

〔国保報告〕

- (1) 平成24年度 第2回本部理事会 11月14日(水)

〔事務局報告〕

- (1) 伊原木隆太新知事就任ご挨拶 11月14日(水)
- (2) 岡山情報処理センターと打合せ 11月14日(水)

3. 行事予定

本会行事	59件
連盟行事	県歯9件、日歯4件
学院行事	6件
国保組合行事	3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山産業保健推進センター平成24年度第1回
運営協議会の開催と出席依頼について
平岩常務理事 出席
日 時 12月6日(木) 15:00～16:30

場 所 ピュアリティまきび

- (2) 都窪支部より忘年会の開催と臨席依頼について

会長出席

日 時 12月8日(土) 19:00

場 所 メルパルク岡山

- (3) 新見歯科医師会より新年互礼会の開催と臨席
依頼について

日程調整をお願いする

日 時 平成25年1月26日(土) 19:00

場 所 伯 備

〔検討事項〕

- (1) 「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連
絡協議会における「要望書(案)」について

原案通り承認

5. 閉 会 (塚本理事)

今日の視点 (黒住正三)

16年間の長期にわたり岡山県政の舵取りを担った石井正弘知事が今季限りで退任され、新知事に伊原木隆太氏が就任された。経営者としての立場からの経験と資質が今後の岡山県民の歯の健康を含めた保健政策に一石を投じることを強く期待している。

平成24年度 第28回
平成24年11月22日(木)
18:30～20:17

1. 会長挨拶

先日届きました日歯 都道府県通信に東原理事の報告が掲載されておりました。よ坊さん、あるいは日歯広報部の方向性に対し、風刺を効かせた文章だったように感じました。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 11月15日(木), 21日(水)
- (2) 医療管理部小委員会 11月19日(月)
- (3) 医療管理部正・副委員長会 11月21日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会 11月17日(土)
- (2) 岡山県病院協会50周年記念式典等
11月17日(土)
- (3) 岡山訪問看護ステーション看護協会20周年記念懇談会 11月17日(土)
- (4) 第3回岡山県保健医療計画策定協議会精神疾患部会 11月21日(水)
- (5) 日学歯 三役打合せ会 11月21日(水)
- (6) 日学歯 理事会 11月21日(水)
- (7) 九州歯科大学岡山県同窓会「救急蘇生講習会」
11月21日(水)
- (8) ジャパン保険と面会 11月22日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 三役会 11月15日(木)
- (2) 第2回理事会 11月16日(金)
- (3) 「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会 11月17日(土)
- (4) 広報部編集委員会 11月17日(土)
- (5) 日歯連盟 総合戦略部タスク部門会員対策チーム第1回会合 11月20日(火)
- (6) 山陽新聞社と面会 11月22日(木)

〔学院報告〕

- (1) 教育懇談・懇親会 11月20日(火)

〔事務局報告〕

- (1) 岡大教授会との懇親会
- (2) カレンダーと日歯手帳の配布
- (3) 緊急薬品 現在220セット申込み

3. 行事予定

- 本会行事 53件
- 連盟行事 県歯12件, 日歯3件
- 学院行事 6件
- 国保組合行事 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成24年度第2回岡山県医療費適正化推進協議会の開催と出席依頼について
田頭理事 出席
日 時 12月18日(火) 15:00～17:00
場 所 三光荘
委 員 田頭理事
- (2) 第3回岡山県保健医療計画策定協議会の開催と出席依頼について
平岩常務 出席
日 時 12月20日(木) 14:00～16:00
場 所 三光荘
- (3) 津山歯科医師会より新年互礼会の開催と臨席依頼について
全員, 監事
日 時 平成25年1月10日(木) 19:00
場 所 津山鶴山ホテル
- (4) 平成24年度第2回中国・四国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議の開催と出席依頼について
三 役 出席
日 時 平成25年1月19日(土) 15:00
場 所 ホテルグランヴィア岡山
締 切 12月25日(火)迄に「出席者・事前質問」
- (5) 中国・四国地区歯科医師会連合会第2回専務理事連絡協議会の開催と出席依頼について
大嶋専務 出席
日 時 平成25年1月19日(土) 16:30

場 所 ホテルグランヴィア岡山

14：00～17：00

締 切 12月25日(火)迄に「出席者・協議事項」

主 催 広島大学歯学部同窓会

- (6) 岡山県医師会より平成25年新年祝賀会の開催と臨席依頼について

酒井会長 出席（連盟：西田会長も）

日 時 平成25年1月19日(土)

17：00～19：00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (7) 岡山県歯科衛生士会より新年会の開催と臨席依頼について

酒井会長, 平岩常務,
南理事, 横見理事 出席

日 時 平成25年1月19日(土)

18：30～20：30

場 所 岡山全日空ホテル

- (8) 玉野歯科医師会より新年会の開催と臨席依頼について

保 留

日 時 平成25年1月26日(土) 19：00

場 所 瀬戸内マリンホテル

- (9) 日本歯科医師会より職員労働条件に関するアンケート及び資料提供の協力依頼について

事務局対応

締 切 11月26日(月)

- (10) 山陽新聞社より「第42回あすの岡山アンケート」への協力依頼について

事務局対応

締 切 12月3日(月)

〔検討事項〕

- (1) 岡山大学歯学部関係者の入会促進について

継続審議

- (2) 本会会館使用申込について

承 認

日 時 平成25年3月10日(日)

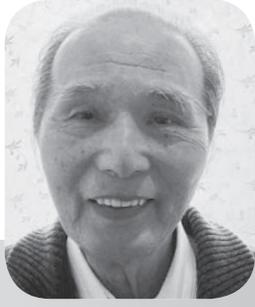
5. 閉 会（黒木理事）

今日の視点（藤井龍平）

今、歯科衛生士法（第2条）の予防処置に関わる部分で「・・・直接の指導の下に・・・」を「・・・緊密な連携の下に・・・」と、一部改正がなされようとしている。

平成16年の法改正により3年制への移行が決まり、本年度（H24年度）からは、全国全ての卒業生が3年制過程の履修者となる。先の第10回チーム医療推進方策検討ワーキンググループ（H24.8.8開催）では、このことで歯科衛生士の資質の向上が図られていると解釈されているようである。

しかしながら、我々現場を預かる者にとっては、中央の建前と現場との大きなギャップを感じる昨今である。

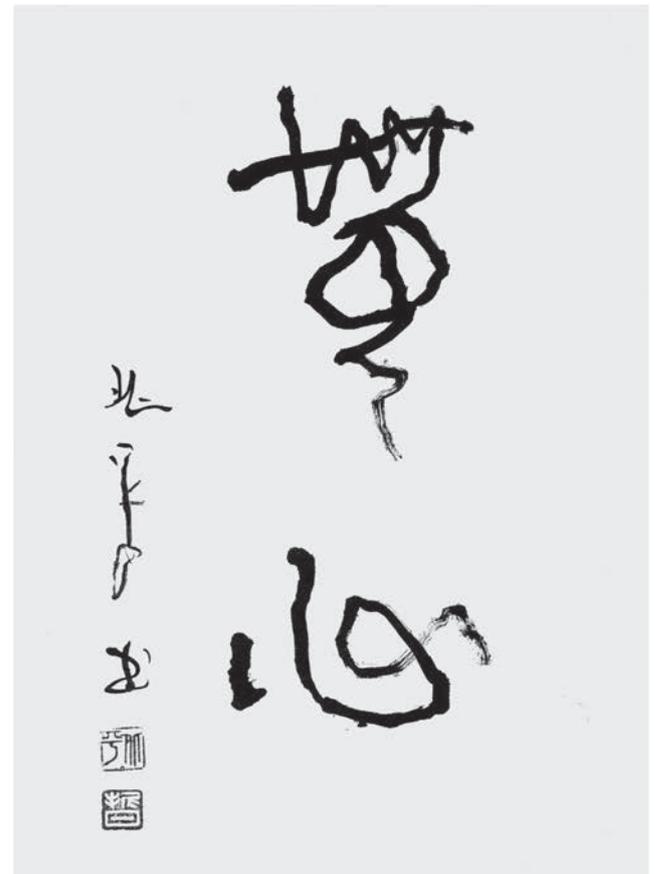


年 男

岡山支部 三浦 晰 (84歳)

「魂」

「無 心」



以下年令毎の五十音順

年頭にあたって

津山支部 春名 佐千世 (84歳)



明けましておめでとうございます。

7回目の年女となり、新年の抱負をとご指名を頂きましたがこの歳になりますと懐古的な思いが強く、目先のことしか考えられないこの頃です。もう少し世界に目を向けたり、歯科界のことに積極的であったらと後悔しております。

昨年は、婦人歯科医会の60周年記念の会が県歯科医師会の多大なバックアップにより盛大に執り行なわれ出席させて頂きました。その折には年長者ということとで望外な厚遇を賜りありがとうございました。若い先生方の更なるご努力で末長く存続して下さいますよう切にお願いいたします。

私ごとですが、還暦過ぎ頃から生涯現役でありたいと思うようになりました。84年間に紡いだ布が錦となるか、只のポロ布になるか年相応に頑張るつもりです。

皆様も健康第一に佳き日々をお過ごし下さいませ。

「そろそろ下山の支度をしようか？」 岡山支部 飯田 信之 (72歳)

明けましておめでとうございます。

還暦の頃、「人生の頂上に到達したのか？」と「もう後10年は頂上で頑張ってみよう、現役で・・・」と、思いを馳せたのだが、あれからもう12年が経つ。

プロスキーヤーの三浦雄一郎さんは「現代の還暦は80歳ですよ」と、三度目のエベレスト登頂を目指し訓練を開始したそうだ。達者だ。

昨年9月、久しぶりに無二の親友(写真・左)に会うことができた。富士山麓の河口湖が眺望できる彼の別荘で旧交を温め、有意義な三日間を過ごした。実に懐かしく彼は昔と変わっていない。「元気で会える日はもう何回もないぞ」「お前が居なかったら歯医者にはしてないな」「お互い好きな事をして、好きなように突っ走ったから、少しはのんびりしようぜ」「継承については？」。彼は事業に成功し、立派に活躍している。お互い道は違ったが、40年余りの歳月の流れは少しも感じなかった。



二人は二度転職をした後、人生を賭け不転の決意で上京、彼は薬学、私は歯学の道へ・・・24歳の時だった。7年の回り道は、社会人から学生へ復帰した二人には厳しかった。だが、その回り道が今では人生の大きな糧になっている。

お互い健康を気遣う年を迎え、懐旧談義はこの上ない大きな活力となり、「現役で80歳の還暦(?)を迎えような！」と誓い、下山は先延ばしにした。情誼に厚い友に再会できたことに感謝し、今年伊豆で会う約束をして帰岡した。(我儘を黙視してくれた鬼籍の両親に詫び、感謝している)

新しい年の初めに 津山支部 檜崎 隆子 (72歳)



明けましておめでとうございます。

新年の抱負といえるようなものはありませんが、とにかく元気でいたいと思っています。元気でなければしたいことも出来ませんし、楽しくありません。この年まで病気らしい病気もせず過ごして来れたのは、大変幸せでした。いろいろなことはありましたけれども、今まで健康に過ごせたことに感謝し、いろんな方々のお陰で今の自分があるということを実感して、仕事に趣味に頑張っていきたいと思っています。これからいつまで元気でいられるかわかりませんが、それなりの努力はしなければと思っています。

還暦を迎えるにあたり

岡山支部 津谷 良 (60歳)



新年明けましておめでとうございます。

還暦を迎えるにあたり、少し恥ずかしいような気もいたしますが、何より今まで元気に過ごすことができたことに感謝したいと思います。

父が61歳、母が35歳で天寿を全うしたため、還暦がちょうど鬼籍に入るところとっていました。

しかし、この年齢を迎えると、まだまだ青年の気持ちを持った自分を感じてしまいます。ある方が昔と比べると、現代の人は平均的に20歳も若いと話していました。そうなると40歳を迎えるわけで、「四十にして惑わず」とはなかなかそうはいきません。

体力的にも幾分心もとなくなってきましたが、まだ四十という気持ちで、これからの生活が充実したものとなりますように、楽しく仕事や人生を謳歌したいと思います。

年男の新年の抱負

岡山支部 藤井 高志 (60歳)



昭和54年に松本歯科大学を卒業後、市内の友澤・森本歯科医院に勤務。昭和61年に開業、入会させていただきました。今日まで諸先輩方や、いろいろ多才ですばらしい若い先生たちと会を通じて、時には研鑽、時には遊びを楽しんできました。ありがとうございます。

昭和28年（花のにつばち）生まれは、来年還暦です。巳の年の私はなかなか諦めない・しつこさ・粘り強さには自信があります。成功に必要なのは、明確な目標と諦めない事だと云います。人生の習熟期の還暦の新年を迎えるに当たりこれから先の抱負を書くと云う機会をいただいた時、まさに（これからの限られた先の時間を何に賭けるか考えなさい）と云うメッセージだと痛感しました。私は、目標を立てたり、やりたいことを見つける事が苦手でした。今までは立てようと思ってもなかなか具体的にありませんでした。ここで、私が最近活用している明確な目標をたてる方法ブレイン・ダンプ・メソッドを紹介します。

- 1 - 欲しいもの、なりたい自分等欲するものを全て書く。
- 2 - 借金、弱点等自分の負の部分を書き出す。
- 3 - 現在考えているアイデアを書く。
- 4 - 現在自分がやらなければならない事を書き出す。
- 5 - 脳の中を空っぽにする。
- 6 - 書き出したリストを眺めこれが自分の脳の中身全てかとおぼやき納得する。

これで曖昧で無限に思えた脳の中身が、有限で具体的なものと納得できる。

- 7 - 優先順位をつけやる事に期限をつける。
- 8 - 出来上がったリストをコピーし、1つはポケットに、もう1つは自分が1番長く過ごす所に貼る。

このメソッドを試して、今までこれで充分かなと迷ったり不満だったりした自分の生き方に満足し、これからも充実した生き方ができると確信しています。私の新年の抱負は人を認め、自分を許す事です。

還暦?

児島支部 松三 洋夫 (60歳)



今年5回目の年男になりました。って事は還暦? まだまだ若いと思っていたのですが還暦という言葉を知ると寂しい気持ちになるのは今まで還暦をお迎えになられた方も思われた事だと思います。確かにあちこちガタが来ている事を否定はしません。でも気持ちはまだ40代です。

開業して昨年で30年目になりました。同窓の先生方をはじめ多くの先生方にお世話になり、ここまで来れた事を感謝しなくてはなりません。

昨年思い切って院内の改装とチェアーの入れ替えをしました。家内には「あと何年するか判らないのに・・・。また借金するの?」と反対されましたがきれいな診療室、新しいチェアーに大満足! また借金をしましたが思い切って良かったと思っています。

3人の子供達もそれぞれ職に就き、これからは仕事はぼちぼち。趣味の家庭菜園、ゴルフ等を楽しみたいと思います。

この新年号が出た頃は新しい政権になっていることでしょう。景気の悪化による受診率の低下は我々の死活問題です。今年こそは景気が回復し、良い年になっていただきたいものです。

還暦に思うこと

都窪支部 矢尾 尚武 (60歳)



還暦、心の中では「まだまだ」と思っているけど、鏡に映る我が顔を見ると60歳を実感するようになった今日この頃です。しかし、「年を取った」と嘆いてばかりいてはいけなかったのでこれから先の時代のことを考えてみました。

昨年ノーベル医学・生理学賞を受賞された山中伸也教授が、iPS細胞を作成されて以来、iPS細胞を使った再生医療が一気に脚光を浴びるようになり、多くの研究が内外で発表されており、歯科界でもiPS細胞による硬組織、軟組織の再生医療の研究は既に始まっているようです。

これによって近未来では、口腔粘膜細胞から歯の組織や歯周組織あるいは歯そのものを作り、再生医療を行うのが歯科医療の中心になって行くことになるかもしれません。「印象? 石膏? レジン? そんなものもあったなあ・・・」と言う日が来るような予感がします。

今までとは全く違った診療内容になって来て、歯科医師の教育あるいは免許制度そのものも大きく変

化する時代になるかもしれませんが、どんな時代になっても歯科医療に携わる人々が幸せに生きていることを願っています。

「還暦を迎えて」

岡山支部 渡里 浩明 (60歳)



「光陰矢の如し」24年前の書き出しだが今回は、さらに「超高速ビームの如し」とでも言おうか、兎に角、時の経つのが加速度的に速い。加えて記憶力の低下も相まって印象に残っているはずの思い出がなかなか浮かばない。

だが、唯一忘れがたい大切な思い出がある。一昨年、東日本大震災における歯科医療救護活動だ。一面瓦礫だらけの惨状に言葉を失い、一方、悲しみに打ち拉がれ心が折れそうなほど疲弊した患者さんを前に、どう向き合ったら良いのか分からず茫然とした時の体験だ。

高度経済成長期に学生時代と青春を謳歌し、天災の少ない岡山の地で豊かさを当たり前のように享受してきた苦勞知らずの甘ちゃんには、それまでの人生観を大きく揺さぶられ、後にPTSDに悩まされるほどの強烈な衝撃でした。

今改めて、この未曾有の国難を自分のこととして捉え、風化させることなく、彼らの思いに寄り添い、彼らが未来への希望と勇気、そして自信を一日も早く取り戻すべく、共に祈りたいと思う。

最後に、私を今まで守り支え生かさせてくれたことに対して、愛する両親と家族、信頼と絆で結ばれた友人や仲間たち、さらには、叱咤激励して下さった先輩や後輩の先生方、全ての皆様に心から感謝の意を捧げたい。

「本当にありがとう。」

年 男

岡山支部 上林 英夫 (48歳)



12支を4回重ねて48歳。年男になった。

歯科医の多くが24歳で社会人になる訳で、人生の半分歯科医をしていることになる。

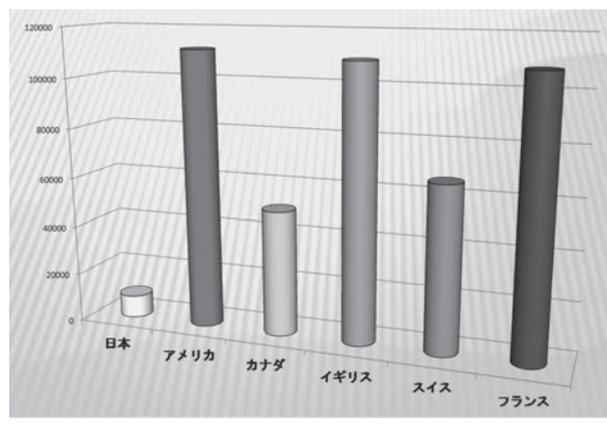
今度の年男は還暦を迎える訳で、そのように考えると、これからの12年が働き盛りの歯科医として、いかに大切かを考えさせられる。

私事だが、3年ほど前より海外でレーザー治療の講演を頼まれるケースが増えた。昨年は、スペインと台湾に呼ばれた。今年も、ブルガリアと台湾に行く予定だ。海外に行きたくは感じるのだが、若い先生が歯科医療に夢をもって頑張っておられる。逆に、日本では、歯科医としてどう

生きるか悩みを持っている方が多い。
このグラフを見れば、その理由がよくわかる。

わたしも若い時に、多くの先輩に支えて頂いた。
今度は、若い先生の力になる番かなと思っている。
次世代に夢の無い業種に将来はないのだから・・・。

歯科治療費の国際比較（金属冠）単位円



新年の抱負

倉敷支部 桑木 徹 (36歳)



新年あけましておめでとうございます、今年もよろしく申し上げます。
年男と言う事で今年で36歳になるのですが、30を過ぎてからは年月が過ぎるのがとても早く感じるようになっておりました。同時に妻から若年性アルツハイマーの疑いを掛けられる程様々な事がアバウトになってきて、妻やスタッフに呆れられる事もしばしばありました。

最近、医院に書類、本の山がいつの間にか築かれ、あるはずの書類、本が見当たらない。そんな事が多々あった折、雑誌で電子書籍化と言う物を知り、試行錯誤の末現在院内の書類、書籍を電子化しております。具体的には、書籍をCARL社のDISK CUTTERやカッターナイフで1枚1枚バラバラに裁断し、FUJITSUのScansnap1500でスキャンし、iPadやPC等で見るといった事です。それらをクラウドで共有する、とても便利です。

スキャナは今はとても高性能な物が有りほぼ問題なく自動で読み取ってくれるので非常に楽です。医院に100冊を超える書籍が有りましたがあと半分程です。新幹線の中などで重い書籍を何冊も持たず、わずか600gのiPadで色々な本を持ち出せるのはとても便利でスタイリッシュで自分に酔えます。ただ、大量にスキャンした後はいつでも読める安心感から読まなくなるので新刊は読んでからスキャンするという事、いろいろな書類等を電子化しておりますが、それらがPCの何処に有るかを探す事に苦勞するようになってしまったのでそれらの矛盾をどう解決するかが今後の課題と思われます。今年も昨年以上に整理整頓を心がけ、家族、スタッフに気持ちよく過ごしてもらえるよう頑張ろうと思います。

新年の抱負
和気支部 中嶋 浩貴 (36歳)



新年、明けましておめでとうございます。
 巳年とは、蒔いた種が実を結ぶ年と云われております。
 若輩の私ではありますが、歯科医療という徳の種を蒔いて、少しでも世の中の皆様のお役に立ちたいと思っております。
 私事ではありますが、今年、第一子が誕生致します。この子に誇れる明るい未来を授けられるように、また、全ての子供達が幸せで健康に過ごせるように、自己研鑽

に励み、社会貢献としての地域歯科医療に努めてゆく所存です。
 昨年度は、地域の子供達のカリエスフリーの実現を願い、「歯っぴー教室」と題した親子教室を開催致しました。日本の未来を担う大切な子供達の歯の健康維持に少しでも貢献できればと考え、今後もあらゆる取組みを考え、実践していきたいと思っております。
 歯科医療に携わり、今年で9年目を迎えましたが、初心を忘れることなく、日々精進してまいります。今後とも、ご指導、ご鞭撻の程、何卒、宜しくお願い申し上げます。



Monthly Dental News Review (101)

平成24年

11月 9日(金) ▶2012ベストスマイル
剛力彩芽さんとスギちゃん

今年最も笑顔がすてきだった著名人に贈られる「ベストスマイル・オブ・ザ・イヤ」2012に女優の剛力彩芽さんとバラエティータレントのスギちゃんが選ばれた。

14日(水) ▶外来患者「減った」5割
保団連 会員の実態・意識基礎調査

外来患者数がここ2年間で「減った」とする会員が医科、歯科ともに5割近くを占めることが、全国保険医団体連合会(住江憲男会長)が8日に発表した2012年の「会員の実態・意識基礎調査」で分かった。

〈略〉

ここ2年の外来患者数の変化では、「減った」が医科44・3%、歯科49・4%で、「増えた」は医科18・1%、歯科14・8%、「ほぼ変わらない」が医科36・0%、歯科33・9%となった。

15日(木) ▶歯科医師19人、医師25人
厚労省が行政処分を発表

厚労省は14日に犯罪や不正した医師25人、歯科医師19人の行政処分を発表した。処分は同日の医道審議会医道分科会で審議・答申したもので、諮問の対象者は60人で44人が処分された。未処分の16人は厳重注意などの扱いとなった。処分の効力は今月28日から。

歯科医師で免許取り消しになったのは3人で、罪状は詐欺および業務上横領罪や強制わいせつによる。業務停止3年2人、業務停止2年1人、業務停止1年3人、業務停止9カ月1人、業務停止3カ月8人、業務停止1カ月1人。

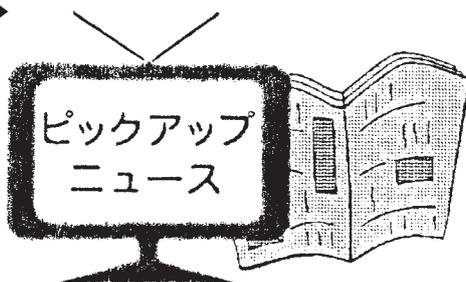
19日(月) ▶特例税制利用医院 歯科は5千万円以下27.0%
厚労省が調査 5千万円以上は5.1%

社会保険診療報酬の所得が5千万円以下の場合に適用される四段階制の特例税制を利用している医療機関は、医科13・9%に対し、歯科は2倍近い27・0%だった。このうち自由診療などを含めると5千万円以上となる医療機関で特例税制を利用しているのは医科12・2%、歯科5・1%であるのが厚労省の調査で明らかになった。

〈略〉

特例税制が廃止された際の影響については利用者の39・9%が「事業が継続できなくなる恐れがある」と回答した。

26日(月) ▶



■赤ちゃんの手形や足形を取り販売する「ゆび型Labo」を始めた岡山県の歯科医師、白数真理さん(毎日新聞・22日)

■嚙下体操でものをのみ込む力を鍛える(読売新聞・26日)

28日(水) ▶ 歯科診療所 大幅減の6万8156施設

23年医療施設調査 廃止・休止の急増が要因

平成23年10月1日現在の歯科診療所数は6万8156施設と前年同月より228施設減少することが厚労省の医療施設調査(静態・動態)で分かった。200施設以上の減少は初めてで、廃止した施設数の増加もさることながら休止の施設が前年に比べ4倍も増加したのが大きく影響した。休止数が増えた背景には東日本大震災や自然災害の影響のほか、歯科医師の高齢化に伴い、病气などで診療を休止するケースが増えたのではないかと関係者は分析する。対人口10万人施設数は53.3で0.1の減少。

12月4日(火) ▶ インプラント治療 3年で月3千施設減

歯科診療所数

厚労省 23年医療施設調査

歯科診療所として平成23年9月の1カ月間にインプラント手術を実施したのは1万1311施設と平成20年の同時期と比べて3126施設減少した。厚労省の医療施設(静態・動態)調査で明らかになったもので、減少した理由について歯科医療関係者は「インプラントを希望する患者への埋入の充足と患者の経済的な負担が大きいため需要が少なくなったのではないかと分析する。また、愛知県豊橋市の歯科診療所で起きたインプラントの使い回し疑惑などの影響もあるとの見方もある。

5日(水) ▶ 衆議院選挙 歯科医師12人が立候補

党派別は維新4人、自民3人、民主と未来が2人

第46回衆議院選挙が4日に公示され、歯科医師は前職2、新人10の計12人が立候補した。党派別では民主党2人、自民3人、日本維新の会4人、日本未来の党2人、無所属1人。12人のうち比例単独、小選挙区のみが1人ずつ、小選挙区と比例の重複立候補が10人で、日本歯科医師連盟は自民党候補者3人を推薦した。衆議院選挙には全国で1504人が立候補しており、歯科医師の国会議員が何人誕生するのか注目される。



岡山県婦人歯科医会60周年記念式典 岡山女性歯科医の会 発会式



平成24年10月14日(日)、ホテルグランヴィア岡山にて上記記念式典及び発会式が盛大に執り行なわれました。

就任ごあいさつ

岡山女性歯科医の会 会長 矢吹 匡子

本日はこのように多くのご出席を賜わりまして誠にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。先程皆様にご覧頂きましたスライドに登場された時賢先生とは、私の父の代からの浅からぬご縁がございまして、その関係で会の発起人代表を務めて参りました。只今会長に任命され、何も知らないこんな私で務まるか心配しております。

私達の日頃の生活、なかでも出産、子育てそして介護と人生の中で女性の力が大切だと感じる事が多々あります。この会がその一助となることができますように、また心豊かに楽しく和やかな会を目標にして、岡山県歯科医師会と共に歩む第一歩を今日ここに踏み出したいと思っております。

こちらにおられます藤波先生、塚本先生に副会長をお願いし、一緒に頑張っていきたいと思っております。

どうぞ皆様、ご指導、ご協力そして暖かな目差しを賜わりますよう宜しくお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。



県歯三役



岡山女性歯科医の会 新役員



司会：久門田先生



酒井会長 祝辞



功労者花束贈呈



功労者記念写真



目録贈呈



感謝状贈呈：藤波先生（ロゴマーク製作者）





舞：高原先生



弦奏友団



手品：柴田先生



閉会：塚本副会長



岡山県婦人歯科医会60年の歩み



昭和26年10月7日、岡山市公会堂において発会式が行なわれました。支部長は時實 賢先生、副会長は平岡かね子先生がなされ、20名の会員でした。

顧問は吉沢先生、対木先生、坂野先生、今川先生にお願いしました。



平成23年1月新年会。この後、お元気だった黒瀬益子先生が急逝され残念でなりません。



昨年10月に黒瀬先生という大黒柱を失い、この会を閉じるために総会を開きました。その際、県歯 酒井会長より「他県ではこれから女子会を作るところもあるという時に、60年の歴史を閉じるのはもったいない。女性会員も100名を超える現在、県歯の中へ入って活動を続けては如何」というご提案を頂きました。それに同意いたしまして、60周年還暦を迎えたことを節目とし、新たに第一歩を県歯と共に歩み出すために、この時のメンバーで準備して参りました。



今年2月26日、104歳（明治40年8月26日生）にてまだまだご健在の時實先生のお宅へ60周年の記念として、胡蝶蘭をお届けした時の様子です。

—— ロゴマークについて ——



岡山県の県花である『モモの花』です。「有情・信頼・希望・前進」を表わしました。

藤 波

岡山県四師会懇談会



(来賓 伊原木 隆太 岡山県知事)

11月29日、18時30分より岡山プラザホテルに於いて「岡山県四師会懇談会」が開催されました。

当日参加者 61名

(岡山県歯科医師会 17名、岡山県薬剤師会 16名、岡山県看護協会 12名、岡山県医師会 16名)

1. 開 会 木村 丹 岡山県医師会専務理事

2. 挨 拶

丹羽 国泰 岡山県医師会会長

衆議院選に突入し、TPPや消費税の導入あるいは原発などを争点に各政党が戦っていますが、医師会といたしましては人物本位、個人の政策を見て政策協定を結んだ上で推薦を致したいと思っています。今後は地域医療連携という形で他職種との連携が必要になってくると思われまますので、宜しくお願い致します。

酒井 昭則 岡山県歯科医師会会長

12月16日、衆議院選が行われます。「離合集散」、背景にはこの国の置かれた厳しい岐路に立たされている状況があります。選挙結果がどうであろうと国策に左右されることなく、高波に漂流させられても漂着しないように初期の目的地に着岸させていただきたい。今以上のご教授ご協力をお願い致します。

加藤 圭一郎 岡山県薬剤師会会長

国民の関心は景気対策や社会保障などですが、しっかり四師会として足並みを合わせていきたい。

石本 傳江 岡山県看護協会会長

看護師の離職問題が一番です。労働環境の改善などにも取り組んだ結果、全国平均では12%から11%に下がり、岡山県でも9%台に落ち着きました。今後も定着確保に向け努力致します。

3. 協 議

- (1)看護職を潜在化させないための登録制について（岡山県看護協会）
- (2)会報誌における業者CM掲載の基準及び状況について（岡山県歯科医師会）
- (3)四師会の連携による南海トラフ地震・津波対策について（岡山県医師会）
- (4)在宅医療の取り組みについて（岡山県医師会）
- (5)国民医療を守るための国民運動の展開について（岡山県医師会）

4. 懇親会

ご来賓あいさつ 岡山県知事 伊原木 隆太

5. 閉 会

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印開館予定
×印閉館予定

1月	1日(火)~3日(水)	6日(日)	13日(日)	14日(祝・月)	20日(日)	27日(日)
	×	×	×	×	○	×
					10:00~12:00	
2月	3日(日)	10日(日)	11日(祝・月)	17日(日)	24日(日)	
	×	×	×	○	△	
				9:00~18:00	(会長予備選挙)	

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※ 詳細については事務局にお問合せ下さい。

第19回 社会保険部検討委員会報告

平成24年11月10日(土) 16:00～19:00

1. 報告

(1)10月新入会員 2名

(2)支払基金幹事会 10月9日(月) 14:00 酒井 会長

・平成24年7月診療分

前年同月対比 支払額 100.7% 件数 100.9%

前月対比 支払額 94.2% 件数 94.2%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成24年6月診療 岡山県 1,346.1点 全国平均 1,331.8点

平成23年6月診療 岡山県 1,320.2点 全国平均 1,322.1点

前年同月対比 岡山県 102.0% 全国平均 100.7%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成24年6月診療 岡山県 1,046.9点 全国平均 1,085.3点

平成23年6月診療 岡山県 1,044.3点 全国平均 1,086.9点

前年同月対比 岡山県 100.2% 全国平均 99.9%

(3)国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

平成24年6月診療 国保 1,390.3点 後期高齢者 1,608.3点

平成23年6月診療 国保 1,383.0点 後期高齢者 1,602.3点

前年同月対比 国保 100.5% 後期高齢者 100.4%

(4)平成24年10月保険医療関係機関連絡会議 10月12日(金) 14:00 岡山衛生会館 伊丹常務理事

(5)社会保険部小委員会 10月15日(月) 20:00 第1会議室 後藤班

10月25日(木) 17:30 事務局 西岡 理事, 田頭 理事

(6)中国四国厚生局岡山事務所と面会 10月18日(木) 17:00 応接室

伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事

(7)中国地区歯科医師会連合会社会保険担当者連絡協議会

10月20日(土) ホテルニュータナカ(山口県) 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事

(8)同窓会社保講習会

・日本歯科大学校友会 10月24日(水) 20:00 第3会議室 友澤 副委員長

・松本歯科大学校友会 10月27日(土) 19:00 第3会議室 友澤 副委員長

(9)中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

10月30日(火) 13:45 伊丹 常務理事 新規指定医療機関 1 医療機関

(10)個別指導 1 医療機関 10月31日(水) 14:00 薬業会館

(11)社保相談窓口報告

(12)その他

2. 行事予定

(1)支部訪問 11月13日(火)～ 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事

(2)熊本県歯科医師会へ出向 11月24日(土) 18:00 熊本県歯科医師会館

酒井 会長, 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事

(3)個別指導 2 医療機関 11月28日(水) 14:00 薬業会館

(4)審査・検討小委員会 平成24年12月8日(土) 15:00 第1会議室

平成25年1月12日(土) 15:00 第1会議室

(5)第20回 検討委員会 平成24年12月8日(土) 16:00 第3会議室

第21回 検討委員会 平成25年1月12日(土) 16:00 第3会議室

(6)平成24年度第2回岡山県医療費適正化推進協議会 12月18日(火) 14:00 三光荘 田頭 理事

3. 協 議

(1)請求上留意すべき事項について

(2)保険請求のヒントについて

(3)「支部からの質問」について

(4)その他

第140回学術集談会, 開始・終了時間変更のお知らせ

平成25年2月17日(日) 9:30から開催を予定していましたが学術集談会の開始時刻が諸般の事情により, 9:00からとなりました。

開始時間が30分早くなりご面倒をお掛けするかと存じますが, 歯科医院の総合力を上げるためにも, スタッフを含めた会員の先生方の多数のご参加をお待ちしております。

演 題:「包括的歯科治療の中での歯周治療 一主に歯周外科と歯周補綴に焦点をあてて」

日 時:平成25年2月17日(日) 9:00～12:30

場 所:岡山県歯科医師会館5階大ホール

講 師:白石和仁先生(北九州市開業)

第22回日本歯科医学会総会後記

平成24年11月9日から11日にかけて第22回日本歯科医学会総会が大阪国際会議場とインテックス大阪の2会場で開催されました。

今回のメインテーマは「お口の健康 全身元気—各世代の最新歯科医療—」で、7つの会場でシンポジウムが、3つの会場でポスターセッションやテーブルクリニック、分科会プログラムが行われていました。

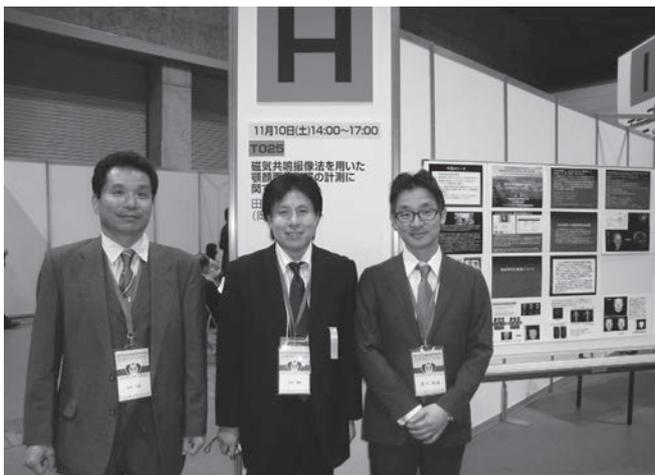
中でも「歯髄・歯周組織・骨・軟骨の再生医療とその展望」というテーマでのシンポジウムでは、歯髄幹細胞を用いた新たな歯髄再生療法やヒト歯髄からのiPS細胞の樹立と臨床応用など今まさに注目を浴び急速に進展している再生医療の分野でもあり、多数の参加者が熱心に聴講されていました。

岡山県歯科医師会からは、岡山市開業の田井規能先生が「磁気共鳴撮像法を用いた顎顔面骨形態の計測に関する研究」でポスターセッションでの発表をされていました。X線を用いないため被曝リスクがない分析法は矯正治療への有効性だけでなく顎顔面の審美領域や全身の姿勢の変化や歪みを分析することにも有用であると思われます。

また、11日には視聴覚プログラムもあり、そこでは以前岡山県歯科医師会支部講習会で作製されました「ChB・GoA2007」のDVDが放映されました。

様々な分野で、それぞれ専門性の高いシンポジウムが行われており、最新の内容などは大変興味あるところでしたが、同時に聴講することが難しく少し残念ではありました。

(委員長 清水裕雄)



平成24年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会後記

「総義歯難症例への対応 ～筋圧中立帯を基準とした総義歯製作法～」

神奈川県開業 田中 五郎 先生

「訪問歯科診療で総義歯を機能させるには」

兵庫県開業 三木 逸郎 先生



平成24年11月11日(日)岡山県歯科医師会館5階大ホールに於いて岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会が学術部、公衆衛生部共催で開催されました。

当日は雨にもかかわらず約170名の出席者が来場され、大変盛況な講演会となりました。講師のお二人の先生は義歯で著名な加藤武彦先生のもとで学ばれたという事もあり、県外や歯科医師以外のPT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)、歯科衛生士の方々の参加もみられました。

田中先生講演

超高齢社会を迎え総義歯の難症例が増えてきているように感じる。超高齢社会の無歯顎患者の特徴としては、総義歯使用歴が長い、下顎の顎堤吸収が著しいだけでなく上顎の顎堤吸収も著しい、在宅往診の場での要求が高まってきているなどがあげられる。そして上顎の顎堤吸収が著しい場合、今まで大学で習ってきた歯槽頂を基準とした総義歯の設計、いわゆる歯槽頂間線の法則ですべてを対応することは難しくなっている。つまり上顎の顎堤吸収が進みそれに合わせて下顎の人工歯を排列するため舌房が狭くなり、噛む以前に口腔内に入れておくのがつらくなり受け入れてもらえない義歯となる事がある。

そこで顎骨から筋圧中立帯(ニュートラルゾーン)を考える。つまり下顎骨の中央を中心とした範囲を筋圧中立帯と考え、「筋圧中立帯を基準としたデンチャースペースに義歯を作る」ことが舌房を確保し、周囲筋とも調和し、違和感なく装着できて、食べられる義歯を作るために必要になってくる。そのためには解剖学的メルクマールを基準に義歯を設計する必要がある。下顎から設計をする。頬側はレトロモーラルパッド三分の二から外斜線、舌側はレトロモーラルパッド三分の二から顎舌骨筋線より筋圧中立帯を求める。

咬合採得は下顎の蟬堤の平面を決め、上顎の蟬堤を修正する。咬合高径は有歯時のアングル1級であれば咬合平面がカンペル氏平面と平行に、アングル2級であればカンペル氏平面より少し後ろ上がり、アングル3級であればカンペル氏平面より後ろ下がりに設定す



る。また、咬合の悪習癖があることも考えられるため、術者誘導のチンポイント変法などで決定する。
 本番の義歯製作に先立ち、顎位の補正、審美的な確認、周囲筋の機能のリハビリのため、まずは治療用義歯を製作する。両側性平衡咬合を与え、術者誘導のタッピング、患者さん自身のタッピング、側方運動、前後運動の調整を行い、テストフードで痛くなく噛めることを確認する。
 そして治療用の義歯を使って日常生活を通して顎位の補正、周囲筋のリハビリなど済ませ本義歯を製作する。

三木先生講演



往診依頼の主訴は半分以上が義歯によるものである。きちんとした義歯ができないと訪問診療は難しい。義歯の設計の不備が、周囲筋・舌運動を障害し咀嚼・嚥下機能障害の原因となる。まずは診療室できちんとした義歯を作製できないと訪問診療の場では機能させる義歯の作製は無理であるといえる。そして障害を持つ人の義歯治療ができなければ、他職種との連携は無理である。

顎堤の吸収が進むと歯槽頂線上排列という”法則“が通用しない。そうになると歯槽頂より辺縁が大切である。つまり元歯牙が生えていた位置を基準にする。

“失われた骨を義歯床で補い、周囲粘膜で義歯全体を抱き込む”発想が必要となる。口腔周囲筋の活動の要は“モダイオラスの固定”であり、上顎4の配列位置がポイントとなる。そしてニュートラル・ゾーンを確認し各工程を着実に進めなければならない。

筋圧中立帯の義歯は「元気になる義歯」である。そして「噛める義歯」で口腔相が改善すると高齢者の生きる意欲が変わるのである。

麻痺や拘縮があろうが無かろうが、義歯が吸着しないと食支援は始まらない。元気な間に診療室で基準のある義歯を作成しておく必要がある。どんなに高価な器材や材料を使っても機能が読めていないと駄目である。そして認知症になると邪魔者ははずされる。訪問しないと自分の仕事の結末は分からないのである。

総義歯を機能させる要件とは

- ①目が覚めているか（認知・学習）－関われる全ての人の仕事
- ②身体機能（体感保持・定頸）－理学療法士・作業療法士の仕事
- ③口腔機能（食べられる口になっているか）－言語聴覚士・歯科衛生士の仕事
- ④歯科の技量（機能低下への対応）－歯科医師・技工士の仕事 である。

一般的な歯科医とリハ職の現状を課題として、歯科医は器質的修復に主眼を置いて機能を見ていない、機能障害を受けた義歯治療ができない、リハ職は機能障害があると義歯はリハに不要なものだと思っている、義歯の重要性に理解がない等があげられこれでは本来の機能回復には近づけない。

他職種が歯科に求めていることは2つの項目である。食べられる口づくり－感染予防、食べる・話す機能の維持・回復、NGチューブ・PEGへの移行阻止。装具としての義歯づくり－摂食・嚥下機能から

義歯を評価，装具としての総義歯づくり，咀嚼のリハビリがADLを変える。筋圧中立帯の義歯は「元気になる義歯」である。

高齢者歯科医療の大きな目的は，しっかり咀嚼できる歯を守る・義歯を入れる，嚥下までの口腔機能の廃用を予防することである。

終末期（ターミナル）での対応“口から食べれなくなったらどうするのか？”重病だからこそ，口をきれいにする必要がある。たとえ胃瘻になっても会話ができる潤った口にしなければならないし，味を楽しめる舌を維持しなければならない。

（副委員長 居樹秀明）

九州歯科大学岡山県同窓会救急蘇生講習会

11月21日(水)岡山県歯科医師会館3階第3会議室で九州歯科大学同窓会救急蘇生講習会を行いました。今回が初めてとなる県歯主催の大学同窓会での救急蘇生講習会です。11名の九州歯科大学岡山県同窓会会員の参加があり，県歯からは4名のインストラクターを派遣いたしました。

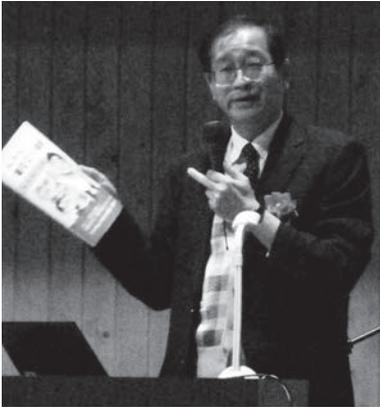
午後8時から約40分の講義の後，一次救命処置およびAEDのデモ，その後実習に入りました。初めての参加者にも非常にわかりやすくなるように写真などをまじえたテキストにリニューアルし，講義は行なわれました。デモは，3名のインストラクターに熟演してもらい実際の実習の流れを確認しました。そして受講者3～4名にインストラクター1～2名が指導に付き，3班に分かれて実習を始めました。全員が体験した後，小児・乳児の一次救命処置，窒息時の異物の除去法も実習し，終了しました。受講生の皆さんは大変熱心で，人形を相手にイザという時のため，一生懸命実習をしてくださいました。



岡山県歯科医師会救急蘇生班は現在人数も増え，インストラクターを派遣しやすくなっています。今後も要望があれば各支部の講習会のみならず，各大学の同窓会等の講習会にも講師およびインストラクターの派遣が可能となりましたので，お気軽に岡山県歯科医師会事務局へご相談ください。

（副委員長 居樹秀明）

平成23・24年度，日本学校歯科医会委嘱 「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」研究発表会報告



(岡崎好秀 先生)

平成24年11月2日(金)，新見市立矢神小学校において標記発表会が開催されました。矢神小学校は新見市西南部に位置する児童数55名の小規模校で，学区は農山村地域で近くに鯉が窪湿原を有する自然豊かな地域です。

まず体育館で研究主任の川上比呂志先生より研究の概要の説明があり，その後各学年の公開授業がありました。それぞれのテーマは1年「大切な歯，第一大臼歯」，2年「早寝・早起きで健康な一日」，3年「けんこうな生活」，4年「虫歯を防ぐ方法を考えよう」，5年「おいしいね 毎日の食事」，6年「地産地消で目指せ健康！」，わかば「歯のよごれって何だろう」。それぞれ養護教諭や栄養教諭，学校歯科医とのTTなど工夫を凝らし，児童が興味を持って積極的に授業に参加している様子が見られました。その後，体育館で全体会が行われ，新見市教育委員会の中田省吾教育長が挨拶。岡山県教育庁保健体育課の末廣真由美指導主事よりこの研究発表に対する指導講評がありました。

講演は岡山大学歯学部岡崎好秀先生。演題は「クイズで語る おもしろ食育最前線」と題し，食べる意欲と生きる意欲についてや旭山動物園の動物の例を挙げて岡崎流の食育のお話は，大変楽しく教育関係者を十分うならせるものでした。最後に矢神小学校の古川英明校長が挨拶をし閉会となりました。

この2年間の取り組みは実質1年半となりますが，発表された研究紀要をみると非常に内容の濃い取り組みをされていることに驚きました。授業の他，児童会活動などにおいて歯・口の健康の学びから食育や生活習慣など広がりを持った取り組みをされていること，また「はミー」「ピカタン」などのキャラクターやグッズを製作したり，「はみがキング通信」などを通し，家庭，地域，関連機関との連携も図られており，この実践モデルが模範となってさらに市内，県内の他校に波及してほしいと感じました。

(委員 柴田 宏)



(公開授業 1年生)

平成24年度歯科医療安全研修会

11月25日(日)午前10時より山陽新聞社9階大会議室において、岡山県・本会の主催、岡山県歯科技工士会・岡山県歯科衛生士会の後援にて標記研修会が開催された。昨年を上回る487医療機関、958名の参加があり、医療安全に取り組む会員の意識の高さを改めて実感した研修会であった。



研修会では、まず岡山県保健福祉部の二宮忠矢課長より「岡山県医療安全支援センターに寄せられた事例から」の報告があり、歯科についての問い合わせや苦情は少ないが、これはその多くが歯科医師会の方へいっているものと思われる。苦情の殆んどが患者への説明不足、患者の理解不足であり、患者との十分なコミュニケーションの重要性を痛感した。ついで医療管理部 城山 博副委員長より「歯科外来環境体制加算の施設基準に対する考察」が報告され、外来環算定の導入にかかる費用を来院患者数とレセプト枚数から見込まれる増収より採算ラインを検討し、少ない患者数やレセプト枚数においても前向きに取り組むメリットは非常に大きいと感じさせるデータが示された。

その後、明海大学歯学部准教授（病態診断治療学講座口腔顎顔面外科学分野Ⅰ）竹島 浩先生より「歯科治療時の全身管理 - 偶発症も含む - 」と題し御講演いただいた。

全身の臓器機能が低下した高齢者や循環器疾患・脳神経疾患の有病者の歯科治療時における全身管理には過去の病歴の把握・記録、現在の合併疾患の病態、治療状況、投薬状況の把握・記録、そして現症（バイタルサイン・生活環境・介護者）の把握・記録が重要であり、治療計画と医科主治医との連携が必要との内容であった。また、実際の誤嚥、気腫、上顎洞穿孔の症例写真からこれらの原因とその処置法、および顎関節前方脱臼への対処について、講師が考案した整復法の解説がなされた。

高齢者や有病者にも、我々は安全・安心で良質な歯科医療を提供しなければならない。そのための心構えと具体的な対処についての詳細を分かりやすく、豊富なスライドを用いての講演であった。臓器機能の低下や様々な全身疾患でも軽微から重篤なものまであり、それらに対して予想される緊急事態への自院での対応レベルも様々であろう。まさに敵（患者のリスクレベル）を知り、己（自院で出来る事）を知れば百戦危うからずを認識した大変有意義な講演会であった。

医療法により、全スタッフに対し、年2回程度の医療安全研修が義務づけられています。本研修会を受講した方は「医療安全管理必携」に受講日、受講者名、研修内容を記録して下さい。また受講出来なかった方は、医療安全に関わる院内研修を行い、それを「医療安全必携」に記録することにより、法的に義務づけられた研修を行った事になります。

(委員長 本郷 弘)

医療管理ニュース

今、「特措法26条」が存続の危機

— 平均的医療機関で約130万円の増税 —

医院の所得税計算については、社会保険診療報酬の金額が5,000万円以下の場合に限り、通常の計算のほかに、租税特別措置法第26条の規定により社会保険診療分の経費を、概算経費率を適用して計算することができます。現在もこの特措法を利用して、申告している医院はたくさんあると思います。特措法が廃止されると大きな影響が出ます。

□特措法26条(社会保険診療報酬の所得計算に関わる特例措置)の成り立ち

1. 昭和29年制定(国税)
2. 不十分な診療報酬を、税制で補完する。(未だ、この時の診療報酬の補完はなされていない)
3. 小規模零細診療所の経営安定化を図り、地域医療に専念させる。(事務負担の軽減)

昨年、会計検査院は、約90%の歯科診療所が記帳義務を満たしており、事務負担の軽減効果はなく、優遇税制となっているとの理由のみで、特措法の廃止を求めてきました。

□社会保険診療報酬の所得計算の特例

社会保険診療報酬	概算経費額	
	経費率	加算額
2,500万円以下	72%	—
2,500万円超 3,000万円以下	70%	50万円
3,000万円超 4,000万円以下	62%	290万円
4,000万円超 5,000万円以下	57%	490万円

□特措法26条と通常計算の所得税額

社会保険診療収入が2000万円、自由診療収入が100万円、社会保険診療収入にかかる必要経費が1100万円、自由診療収入にかかる必要経費が50万円の診療所の場合、所得税額は？基礎控除38万円しかないとします。

特措法

社会保険診療収入が2000万円ですから、経費率は72%で1440万円となります。自由診療の経費は、50万円ですので、経費総額は1490万円となります。

所得税は、 $(2100 - 1490 - 38)$ 万円 $\times 20\%$ - 427,500円 = 716,500円

通常計算

経費総額は、 $1100 + 50 = 1150$ 万円です。

所得税は、 $(2100 - 1150 - 38)$ 万円 $\times 33\%$ - 1,536,000円 = 1,473,600円

特措法が廃止されると、所得税は約70万円の増税、これに伴い住民税も増税

歯科医院を取り巻く税制は、年々厳しいものになっています。税制は全て政治の場で決着します。他人事とは思わず、是非興味を持っていただきたいと思います。

平成24年度 レクリエーション大会の報告 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

ボウリング

平成24年11月23日、岡山県歯レクリエーション・ボウリングの部が東日本大震災のチャリティー大会として、倉敷サンフラワーボウルにて開催されました。

今回は倉敷での開催のため、吉備支部の先生にもご参加いただき、20名での大会となりました。

全員集合の後、記念撮影を行い、角南 考昭先生の始球式のあと競技開始。レーンの状態を読み、次第に体も温まり、日頃のストレスを発散させるかのように!?, ダブル・ターキーを連発される先生も。あっという間に3ゲームを投げ終わりました。参加いただいた方々、お疲れ様でした。また競技中、震災の義援金(16,100円)をいただき、ありがとうございました。来年はもっと多くの方に参加いただけるようにさらに楽しい企画を行いますので、よろしくお願いします。

(白石尊之)

結 果

優 勝	大水 靖子さん (岡山・田頭歯科)	647(ハンデ込)
準優勝	黒崎 昭夫先生 (吉備)	626(ハンデ込)
第三位	妹尾 明彦先生 (岡山)	614(ハンデ込)
第四位	高田 通さん (倉敷)	606(ハンデ込)
第五位	安東 尚子さん (岡山・田頭歯科)	597(ハンデ込)
ハイゲーム	吉久 淳一先生	255(スクラッチ)



平成24年度 レクリエーション大会のご案内 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

ファミリースキー・スノーボードツアー

今年もウインタースポーツの季節がやってまいりました。

ファミリースキー・スノーボードツアーを、下記の要領で開催いたします。

行き帰りは貸し切りバスでゲームを楽しみながら、また大山では終日、スキー、スノーボード、ソリをご満喫下さい。

- 日 時 平成25年2月3日(日)
- 日 程 7:00 岡山県歯科医師会館 発 (6:40集合)
9:30 大山スキー場 着
16:00 大山スキー場 発
18:30 岡山県歯科医師会館 着
- 場 所 大山スキー場 鳥取県大山町
TEL 0859-52-2300
- 参加費 会員・家族・従業員 3,000円
小学生 1,000円 小学生未満 無料
- *食事、リフト代等は含まれていませんので各自ご負担下さい
(ご指定口座より引き落としさせていただきます)
- 締切り 平成25年1月25日(金)

*県北から参加の方は久世インターにて停車致します。詳細は後日、
参加者にお知らせいたします。

お問い合わせは 担当・北山 仁 (TEL/FAX 086-284-2348) まで

倉敷・児島・玉島・都窪・吉備支部

倉敷市内歯科医師会5支部合同セミナー

「平成24年度介護保険セミナー」開催のご案内

『お口から食べる喜びを～地域で最後まで食べられるために』

『在宅での食支援～適切な食環境と栄養ケア～』

標記セミナーを下記の要項で開催いたしますので、奮ってご参加ください。

- 日 時 平成25年2月17日(日) 9時開場予定
- 場 所 くらしき健康福祉プラザ5F プラザホール (倉敷保健所隣接)
- 講 師 五島 朋幸 先生 (ふれあい歯科ごとう 代表)・歯科医師
江頭 文江 先生 (地域栄養ケアPEACH厚木代表)・管理栄養士
- 会 費 無料
- 主 催 倉敷市内歯科医師会協議会
(社)倉敷歯科医師会 (社)児島歯科医師会 (社)玉島歯科医師会
都窪歯科医師会 吉備歯科医師会
- 後 援 倉敷市, (公社)倉敷連合医師会, (公社)岡山県栄養士会

問い合わせ先

(社)倉敷歯科医師会

TEL 086-422-2122 FAX 086-426-9200

駐車場あり

日歯生涯研修カード持参下さい

児島支部

歯ッピータウン in 児島



児島支部では、平成24年11月11日(日)に毎年の恒例となっている児島支部ランチプロジェクト「歯ッピータウン in 児島」を、天満屋ハッピータウン児島にて開催しました。

8回目となった今年も、歯科医師会の先生方や倉敷市保健所の衛生士の皆様、児島地区の愛育委員会、栄養改善協議会の皆様方のご協力を頂きまして、600人を超える多くの方々に来ていただくことができ、活気のある素晴らしいイベントになりました。

前日の夜には、お疲れのところ先生方や衛生士の皆さんにご協力いただき、約300個の色とりどりのバルーンを飾り、器具の準備や会場設営を行いました。

当日は、雨のぱらつくあいにくの空模様でしたが、午前10時の開始と同時に多くの方が来てくださり、昨年を下回ったものの約650人の方々が来てくださいました。

今年も、成人検診と相談・食事バランスガイド・フッ素塗布コーナー・親子で楽しむパネルシアター・健口アンチエイジング・口腔乾燥症検査・唾液検査・咬合力検査・口臭検査等様々な口腔に関するアド



バイスや検査、またバルーンアートやスタンプラリーなど多くのイベントを行うことができ、会場は活気あふれる1日となりました。

唾液検査では、子供よりも母親も方がハイリスクの結果が出て、「まずは自分がしっかり磨かないといけませんね」と言われ、口腔内への関心を高めてもらうことができ、嬉しく思いました。

「歯ッピータウン in 児島」も8回を数え、地域の方々にも認知していただけるようになってきました。口腔内への関心をもっていただき、健康への意識を高めていただければとイベントを行ってまいりましたが、確実にその意識が向上しているように感じました。

これからも児島歯科医師会として、地域の方々の健康のために、地域医療の向上のために会員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。

最後に前日の準備、当日のイベントにご協力いただいた会員の先生方、本当にありがとうございました。

(原 博章)



津山支部

ふるさと探訪 2012

津山支部は11月3日(土) 文化部企画「ふるさと探訪」で日帰り旅行を楽しみました。天候に恵まれ文句なしの秋晴れの下、村上会長はじめ会員の家族もいっしょに総勢27名が向かった先は、瀬戸大橋を渡り四国高松です。

まず最初に訪れたのは猪熊弦一郎現代美術館です。丸亀駅前というユニークな場所にある美術館で、比較的理解しやすいタイプの画伯の作品と現代美術を鑑賞しました。

昼食は古い民家を改造した豪壮な建物の讃岐牟礼の里「郷屋敷」でとりました。秋の味覚たっぷりの会席料理と名物讃岐うどんを腹いっぱい堪能しました。



その後、2コースに分かれ新屋島水族館とイサム・ノグチ庭園美術館を見学しました。イサム・ノグチ庭園美術館は見学できる曜日、時間、人数等制限があり、事前の申し込みもしなければならぬ煩雑な手続きが必要な美術館です。20世紀を代表する世界的に有名な彫刻家イサム・ノグチの庵治石の産地



牟礼町の住宅やアトリエが石の彫刻と共に生前そのままに公開されており、本人の美意識が手に取るようにわかる素晴らしい美術館でした。写真撮影は外観を含めたすべてが禁止だったため、その概要をお見せできないのが残念です。

再び合流して最後に向かったのは、瀬戸大橋のたもとにある東山魁夷せとうち美術館です。有名な日本画家の美しい作品を鑑賞し、雄大な瀬戸大橋を眺めて津山への帰途につきました。



「ふるさと探訪」で瀬戸大橋を渡るのは初めてでしたが、高速道路のおかげで津山と四国も近くなりました。芸術の秋を満喫し秋の味覚を堪能できた大変楽しく有意義な日帰り旅行でした。
(モニター 藤田元英)

玉島支部

「第6回たましま歯と口の健康フェア」開催



平成24年11月11日(日)、玉島歯科医師会館にて、県歯のランチプロジェクトの一環として「第6回たましま歯と口の健康フェア」を開催いたしました。

当日はあいにくの雨天で、隣で玉島物産展も開催されていましたが、人通りが少なく、来場者の減少が心配されました。しかし、すっかり地域に定着したのか、高齢者の方から家族連れの方まで多くの方が来場されました。会場では「歯科検診」「岡山大学歯学部口腔外科教室の先生による口腔癌検診」「口腔内の細菌数測定検査」「口臭検査」などが行われました。また、検診が終わられた方には、金魚つりや輪投げ、くじ引きなどのアトラクションで楽しんでもらいました。

毎年大人気の口腔癌検診には列ができ、歯科検診の先生も休む暇がないほどコンスタントに来場があり、おみやげに用意した景品はすべてなくなりました。雨天にもかかわらず、昨年と同じくらい来場者があり、盛況のうちに終了しました。



こうしたイベントを開催することでより多くの方に“お口の健康”に関心を持っていただけたらと思います。これからも地域に密着した情報を継続して発信し、地域の口腔衛生向上に貢献していきたいと思っています。

(モニター 佐藤嘉晃)

都窪支部

「つくぼお口の健康 8020 フェア」 救急蘇生講習会報告



11月23日、勤労感謝の日に毎年恒例の「つくぼお口の健康8020フェア」が早島町「ゆるびの舎」にて開催されました。市民向けの救急蘇生の講習会は、健康フェアにおいて、NPO法人救命おかやまの協賛で行っております。

健康フェアは、今にも雨が降りそうな悪天候にもかかわらず多くの来場者でにぎわい、救急蘇生講習会へも104名と多くの方が参加されました。

今回の講習会は県歯学術部救急蘇生班の毛利理事をはじめ6名のインストラクターのご協力により行いました。講習は会場を訪れた方に随時救急蘇生について説明し、心肺蘇生、AEDの使用法、窒息の対処法などを蘇生人形を使用して実習していただきました。

健康フェアでは8020、7025の高齢者の歯の表彰や、都窪支部地域の小学生の図画コンクールの表彰、図画の展示がメインの行事で、救急蘇生の講習会へも高齢者の方、小学生の家族が多く来場されました。高齢者の参加も年々増加しており、体力的にはつらいところもあったと思いますが、真剣に取り組んでいただきました。小さな子どもは最初蘇生人形を見て怖がっている子もいましたが、皆さん家族で和やかな中にも真剣さをもって胸骨圧迫や、AEDの操作を学んでいただきました。

来場者のなかには、以前の健康フェアで講習を受けたことがある方、他の救急蘇生の講習に行ったことがある方などが何人もいて、AEDについてもほとんどの方がご存知でした。一般の市民の中にも救急蘇生、AEDなどの知識の広まりがうかがえました。

岡山県内には、公共施設、学校、医療施設などを中心に多くのAEDが設置されており、その数は年々増加しています。一般の市民が救命処置にかかわる可能性も高くなり、救命処置を広く普及させる必要があります。これからの適切な救命処置のできる人が増え、一人でも多くの方々の救命が出来るよう講習会を続けて行きたいと思っております。

(モニター 小若純久)



吉備支部

吉備支部薩摩旅行

九州新幹線さくらで行く鹿児島の旅。秋の行楽最高の時期、11月3・4日に薩摩に行ってきました。

岡山より鹿児島中央駅まで約3時間余りの電車旅。鹿児島は近くなり、さくらは一列4席なので、ゆったりして快適な空間で過ごせます。

島津斉彬、篤姫、西郷隆盛、大久保利通、東郷平八郎など大河ドラマの主演を輩出した地、鹿児島。



幕末から明治と維新を達成、日本の歴史を変えた多くの偉人達の出身鹿児島市内を巡りました。

鹿児島といえば桜島、貸切バスで鹿児島港より桜島フェリーで桜島港に渡り、桜島展望台より噴煙をあげている桜島を望みました。ガイドさんより年間噴火回数、火山灰の影響、立入禁止区域などの桜島の住民の生活、状況など観光客である私たちとは違った視点の話題も教えていただきました。また、同県出身の歌手長淵剛桜島コンサートは、有名な話です。

翌日は、市内加治屋町の「維新ふるさと館」で鹿児島の歴史を学習し、特に「維新体感ホール」での2編のドラマ「維新への道」「薩摩スチューデント、西へ」にはたいへん感動しました。当時の日本を変えた人物、将来を見据えた洞察力は、現代の経済、政治に活かしてほしいものです。

次に、錦江湾に隣接した大名庭園「仙巖園」を訪問しました。同庭園は、万治元年に島津光久により作られ、桜島を築山、錦江湾を池にみたてた庭園は、後楽園に勝るとも劣らない雄大な名園です。庭園内には、薩英戦争でのレプリカの鉄製150ポンド砲や薩摩切子ギャラリーなど見どころが多数あり訪問時には菊祭りが開催されていました。庭園に隣接して、島津家の歴史、文化を紹介している尚古集成館本館や薩摩切子工場もあります。



本館や薩摩切子工場もあります。

今回は一泊でしたが、霧島、指宿など訪れたい場所は他にたくさんあります。また、鹿児島名産の黒豚、さつま揚げ、焼酎は、美味でおいしん坊の期待は裏切りません。九州には観光地が多く、行ってみたい所がたくさんあります。これからが楽しみです。

お世話をしていただいた文化部の先生方ありがとうございました。
(モニター 遠藤彰治)

吉備支部

「第7回吉備路お口の健康まつり」



吉備支部では、県歯ブランチプロジェクト「第7回吉備路お口の健康まつり」を天満屋ハピータウンリブ総社店で10月21日(日)に開催致しました。

毎回の常設コーナーに新企画のコーナーを盛り込み、たいへん有意義で価値ある歯科公衆衛生啓発活動になりました。「お口の健康相談」、「RDテスト」、「位相差顕微鏡による観察」、「指がたづくり」

は欠くことができない内容です。今回は、新企画として「スマイルフォトコンテスト」「はしの達人」「この歯どこの歯」と「森の歯科医師体験コーナー」を加えました。

「スマイルフォトコンテスト」は、事前に吉備支部地区の一般の皆さんに“素敵な笑顔”を撮影した写真を募集し、多くの作品の中から支部会員による厳正な審査の上、優れた作品を選定しました。年齢層の幅も広く、構図も斬新なものがありどれも楽しい写真でした。写真内の笑顔は、周りの雰囲気をもたせてくれます。私たちの歯科医院がもっと多くの笑顔を増やす一助になれば良いと考えさせられます。応募作品は当日会場に展示し、優秀な作品に対しての表彰式を当会場にて行いました。

「はしの達人」は、はしを使い人工歯を一定時間で何個つかめるかを競いました。また「この歯どこの歯」は、上下顎の磁石付人工歯を6ブロックに分け、大きく開いた口に正しく並べるものです。どちらも来場者が夢中になり楽しめる催しです。一般の方に歯科が身近に感じられるコーナーとなりました。

もうひとつの新企画「森の歯科医師体験コーナー」は、予約しているお子様に疑似体験で森の歯医者さんになっていただき、むし歯で困っているうさぎさんの前歯を治療する企画です。まず、お子様に子ども用白衣を着てもらい、物語にそってむし歯を治療していきます。困っているうさぎさんを前に全員のお子様が、治療に協力してくれました。純粹な感情で、人助け(うさぎ助け)をしようとする思いに心が打たれます。また、模型上で光重合型レジンを充填している姿は様になっていて、横で見ているお母さんにも楽しんでい



ただけました。また、治療後の歯医者さんとしてのコスプレの記念写真は、良い思い出になると思います。

その他、毎回お子さんに人気の風船、スーパーボールすくいまた来場記念グッズのコーナーは盛況でした。

今回は、来場者がスムーズに移動できるように“コンシェルジュ”の担当を設けました。その甲斐あって、各コーナーが混雑しないよう誘導でき、来場人数の割には煩雑な様子はありませんでした。

午前10時から午後3時までの来場者は608名で、「指がたづくり」では140個すべてお渡しすることができました。当日は同地区の秋祭りとなり来場者が少ないのではと心配していましたが、たくさんの地元地域の皆さんに来ていただき歯科公衆衛生活動を啓発することができました。ご協力いただいた総社市、総社市社会福祉協議会、技工士会吉備支部、笠岡歯科技工専門学校の皆さまに感謝申し上げます。

最後に、準備や企画をしていただいた吉備支部会員の先生方、ありがとうございました。

(モニター 遠藤彰治)

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部医療推進課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

平成25年度

第1回申請書 提出期限 平成25年4月26日(金)

事前相談用申請書 提出期限 平成25年2月22日(金)

「我が家のペット」

御津支部 大嶋 淳

園田先生ご紹介ありがとうございます。

いざ、リレー随筆が回ってくると何を書くべきか迷い、ありきたりですが我が家のペットについて書きたいと思います。

我が家の愛犬、花子（フレンチブルドッグ・7歳 ♀）、人間の年齢で約44歳とやや高齢の域に達していますが、まだまだ元気いっぱいです。

出会いは、大学院3年の時、岡山の某フレンチブルドッグ販売をしているペットショップのHPでした。元気に、楽しそうに走っている姿に目が離せなくなってしまい、当時付き合っていた妻と、なけなしの貯金を下ろして急いでお迎えに行きました。

フレンチブルドッグの特徴として、顔も体もがっしりしているので、一見怖そうな印象をもたれる場合もあるようですが（散歩中に子供と遭遇すると、子供は怖がってあまり近づきません・・・）、実は陽気で人懐っこく、愛敬たっぷりのキャラクターです。

また、多少頑固なところはありますが、人の感情や言葉を良く理解する頭の良い犬種で好奇心も旺盛です。

大きな病気もせず順調に育ち、今では家族の一員として診療後の疲れを癒してくれる天使です。旅行も飛行機では熱中症が心配なので車で行けてペットと泊まれ、かつ温泉があつてほしいとなるとかなり限りがあります。



去年は伊勢志摩まで一緒に行き、水族館の志摩マリンランドやおかげ横丁を歩きました。

そして我が家にはもう数十匹のペット？がいます。それはエビ（レッドビーシュリンプ）です。エビなのでペットと言っているのか迷うところですが、水槽前は花子に次いで癒しを与える場所になっています。飼われている先生方もいらっしゃるかもしれませんが、レッドビーシュリンプは高いもので1匹数万円もし、水質（弱酸性）・水温（24℃前後）管理が難しく、勤務医時代は引越しもあるため、なかなか手が出ませんでした。しかし、岡山で開業し自宅を建ててからは、小さめですが60cm水槽で紅白の優雅な姿を楽しんでいます（当然、1匹数万円のものには買えないので安い物を20匹ほど購入しました）。毎晩ビールを片手に水槽を眺め、抱卵しているシュリンプを発見し、ニヤニヤしている姿を見て妻は不審に思っていることでしょう。

今回は熊代 進先生（御津支部）をご紹介します。

新入会の正会員の先生を紹介する新コーナー

新人です…よろしくお願ひします。

おに づか ひろ ゆき
鬼 塚 博 之



都窪支部
せのおファミリー歯科
〒701-0206 岡山市南区箕島1397-1
TEL (086) 282-8400
FAX (086) 282-8401

生年月日 昭和33年8月11日（55歳）
出身大学 城西歯科大学（現明海大学）歯学部
経歴・職歴 昭和59年3月 城西歯科大学（現明海大学）歯学部 卒業
昭和59年4月～昭和61年6月 岐阜大学医学部口腔外科学教室にて勤務
昭和61年7月～平成1年3月 岐阜県立下呂温泉病院歯科口腔外科勤務
平成1年4月～平成5年1月 藤枝市立病院歯科口腔外科勤務
平成5年2月～平成20年9月 スマイル歯科おおとみクリニック開院
平成20年10月～平成21年1月 谷歯科医院勤務
平成21年2月～平成21年5月 医療法人桜樹会勤務
平成21年5月～平成23年8月 とどろきファミリー歯科勤務
平成23年8月～平成24年9月 大谷歯科クリニック勤務
現在に至る
入会日 平成24年11月1日
趣味 模型作り
抱負 岡山の地に早く慣れ、支部および近隣の先生方と共に地域の歯科医療に貢献していきたい

* はこちら編集室 *

蟲 「空を見上げて」

明 徹 新年あけましておめでとうございます。

私事ですが最近、診療室に新しいスタッフが入りました。診療室に早く馴染み、長く勤務してほしいと思っています。開業して大変なことはいろいろとありますが、一番は人事管理です。良いときも悪いときも気苦労が絶えません。良いスタッフに恵まれれば、仕事上これほどプラスに働くものはありません。スタッフにはプロ意識と責任感をもって楽しく仕事をしてほしいと思っています。スタッフのモチベーションを高め維持することができるかどうか、永遠の課題です。

会 員 異 動

11月末日現在 正会員数1,034名

◎入会

鬼塚 博之 正会員 都窪支部 P41
 [新] (診) せのおファミリー歯科
 〒701-0206
 岡山市南区箕島1397-1
 TEL (086) 282-8400
 FAX (086) 282-8401

◎番号の変更

脇本 泰 正会員 岡山支部 P23
 [新] (診) FAX (086) 206-6888
 中塚 昌伸 正会員 児島支部 P37
 中塚 浩章
 [新] (診) FAX (086) 473-6940

(P = 会員名簿のページ)

1月の収納金

1. 本 会
 - (1) 診療報酬割合会費 (社保, 国保10月診療の窓口分を含む総診療費 $\frac{2.8}{1000}$ を控除)
2. 全国歯科医師国保組合
 - (1) 収入割, 均等割保険料調定額
 - (2) 収入割保険料 (平成23年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$)
3. 日本歯科医師会
 - (1) 年金拠出金 (2月分)
 - (2) 福祉共済負担金 (2月分)

11月 会の動き

- | | | | |
|-----|--|-----|---|
| 1日 | 理事会
編集委員会 | | 岡山訪問看護ステーション看護協会20周年記念懇談会 |
| 2日 | 「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり事業」研究発表会
「得ナウ！」テレビ出演 | 19日 | 医療管理部小委員会 |
| 3日 | 文化事業部会レクリエーション大会「テニス」 | 21日 | 編集委員会
医療管理部正・副委員長会 |
| 4日 | 「知りたい聞きたいもも丸くん」テレビ放映
平成24年度災害コーディネーター(身元確認・災害歯科保健医療)研修会 | | 九州歯科大学岡山県同窓会「救急蘇生講習会」
第3回岡山県保健医療計画策定協議会精神疾患部会
日学歯 三役打合せ会
日学歯 理事会 |
| 6日 | 公衆衛生部小委員会
日学歯研究実践発表会 | 22日 | 理事会
常務理事会
多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業の説明及び在宅医療に係る研修会 |
| 7日 | 平成24年度中国・四国管区合同広域緊急援助隊等災害警備訓練 | 23日 | 救急蘇生講習会「つくほ・お口の健康8020フェア」
文化事業部会レクリエーション大会「ボウリング」 |
| 8日 | 理事会
編集委員会 | 24日 | 熊本県歯科医師会社保講習会
兵庫県歯科医師会広報部との意見交換会
歯科医療安全研修会講師打合せ |
| 9日 | 第22回日本歯科医学会 | 25日 | 平成24年度歯科医療安全研修会
石井知事をねぎらう会
関西オーラルマネジメント研究会講演会 |
| 10日 | 社保審査・検討小委員会
社保検討委員会
岡山救急医療研究会第14回学術集会
岡山救急医療研究会平成24年度第2回幹事会
秋季歯科医学大会講師打合せ
第22回日本歯科医学会総会 | 26日 | 在宅緩和ケア地域連携クリニカルパスを検討するWG
法人移行電子申請説明会 |
| 11日 | 平成24年度秋季歯科医学大会 | 27日 | 学術部正・副委員長会
調査事業部会小委員会
中国地方社会保険医療協議会 |
| 12日 | 支払基金幹事会 | 28日 | 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会
社保支部訪問(御津支部) |
| 13日 | 社保支部訪問(都窪) | 29日 | 社会保険部小委員会
岡山県四師会懇談会 |
| 14日 | 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会
警察歯科医会小委員会
社保支部訪問(瀬戸内)
日学歯 三役打合せ会
日学歯 常務理事会
国保組合 平成24年度第2回本部理事会 | 30日 | 岡山県学校保健会第2回理事会・表彰審査会
第11回岡山医療訴訟連絡協議会
社保支部訪問(玉島支部) |
| 15日 | 理事会
編集委員会
済生会病院と面会(出向) | | |
| 17日 | 平成24年度「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会
一般社団法人岡山県病院協会設立50周年記念式典 | | |

1月・2月 本会の予定

1月4日	編集委員会	26日	税務講習会
10日	津山歯科医師会新年互礼会		玉野歯科医師会新年会
	編集委員会	31日	理事会
17日	理事会		
	編集委員会	2月1日	編集委員会
19日	平成24年度第2回中国・四国地区歯科 医師会会長・日歯代議員合同会議 中国・四国地区歯科医師会連合会第2 回専務理事連絡協議会 岡山県医師会平成25年新年祝賀会 岡山県歯科衛生士会新年会	7日	理事会 編集委員会
23日	医療管理部正・副委員長会 編集委員会	14日	理事会 編集委員会
24日	理事会	17日	第140回学術集談会
		21日	理事会 編集委員会
		27日	医療管理部正・副委員長会
		28日	理事会

1月・2月 支部の予定

1月10日	津山支部定例会・新年互礼会		井原支部新年会
11日	岡山支部第2回班長会・第19回理事会 児島支部理事会 玉島支部役員会	26日	瀬戸内支部新年会
12日	岡山歯科技工専門学校新年会 新見支部新年互礼会	30日	津山支部理事会 勝英支部定例会
15日	小田支部勉強会 新見支部理事会	2月2日	和気支部理事会
17日	真庭支部例会・新年会	7日	津山支部定例会
18日	都窪支部理事会	8日	岡山支部第21回理事会 玉島支部役員会
19日	御津支部新年会 玉島支部新年会 吉備支部新年会	10日	和気支部旅行（～11日）
25日	岡山支部第20回理事会 倉敷支部定例理事会	12日	新見支部理事会
		19日	小田支部勉強会
		22日	岡山支部第22回理事会 倉敷支部定例理事会
		26日	津山支部理事会

「子どもの咬合を考える会」第17回特別講演会のご案内

■テーマ：「子どもの健やかな未来のために」～口腔機能の発達を科学する～

■日時：2013年4月7日(日) 10:30～16:30 *受付開始 10:00～

■会場：京都テルサ テルサホール TEL 075-692-3400

(JR京都駅徒歩15分)

■参加費：【早期登録】(2013年1月31日までのお申込み)

医師・歯科医師：12,000円 その他5,000円

【事前登録】(2013年3月22日までのお申込み)

医師・歯科医師：14,000円 その他6,000円

【当日参加】(2013年3月23日以降のお申込み)

医師・歯科医師：16,000円 その他7,000円

*事前登録までは昼食が付きますが、当日参加からは昼食は付きません

■お申し込み：当会ホームページの申し込みフォームからお申し込みください

子どもの咬合 検索

■連絡先：子どもの咬合を考える会 事務局 (小佐々歯科診療所内)

(TEL) 075-721-5511 (FAX) 075-705-2255 (E-mail) k4@kosasa.jp

医科・歯科の関係者、皆様お誘いあわせの上、多数のご参加をお待ちいたしております。

子どもの咬合を考える会 会長 馬淵 隆史
第17回特別講演会 大会長 浅野 博

YOKOHAMA METAL

いつもリサイクルの最先端に
私たちはいます。

横浜金属グループは貴金属リサイクルを通じて地球環境の保全に貢献しています。



YOKOHAMA METAL CO.,LTD.

横浜金属商事株式会社

【横浜金属グループ】

本社 / 〒252-0132 神奈川県相模原市緑区橋本台3-5-2 峡の原工業団地内
Tel: 042-774-5481 Fax: 042-773-7266

本社・仙台・埼玉・東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌(営)・函館(営)・釧路(営)・四国(営)

◆廃定着液、廃現像液、石膏他、感染性産業廃棄物の回収も致します。

0120-16-4580

●社団法人 金地金流通協会正会員 ●L.M.E(ロンドン金属取引所)銀地金公認ブランド
●東京工業品取引所 銀地金受渡供用品指定ブランド ●東京工業品取引所 銀地金指定鑑定業者
●JIS 日本工業規格表示認可工場 ●日本経済団体連合会会員
●ISO 9001 認証取得 ●ISO 14001 認証取得 ●ADPP 参加企業



タマキは診療現場における最新の商品や
情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマキの最大の願いです。

TAMA 株式会社 **玉井歯科商店**

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344

高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222

徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307

下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880

徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346

広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874

岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489

松江店 〒690-0044 松江市浜乃木 2-4-27
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972

米子駐在所 〒683-0805 米子市西福原 9-18-24
TEL 0859(23)3108 FAX 0859(23)3109

<http://www.tamadent.com>

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

- | | |
|------------------|-------------------|
| (有) 飯田 歯科商店 | (有) イワサキ 歯材 |
| (有) 吉川 歯科商店 | ク ロ ズ ミ |
| (有) 三和 歯科材料 | (有) 志茂 歯科材料店 |
| (有) 鈴木 歯科商店 | (有) 土居 歯科機材商会 |
| (株) 東美屋 歯科商店 岡山店 | (株) マルミ 歯科商店 岡山支店 |
| (株) 三宅 歯科商店 | 三宅 歯科商店 東店 |
| 守屋 歯科商店 | (有) 安原 歯科商会 |
| ヤマデンタルサービス | (株) リンケージ 藤波 |

山陽ヤナセ&三井住友海上&保険代理店モスト岡山 共同企画!! お車購入サポートプランのご案内

岡山県歯科医師会会員の皆様のマイカー購入をサポート!
自動車販売会社様と連携し充実したサービス制度を
実施しております。

特典
1 購入者様に
7,000円の謝礼進呈
※すべてのディーラーに共通の特典です。ぜひご利用ください。

特典
2 **ボディコーティング無料**
(山陽ヤナセで購入される方のみ)
※期間 / 2012年12月末までの登録に限る



Mercedes-Benz

B-Class



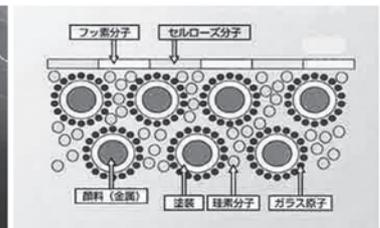
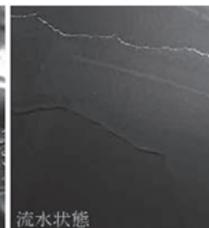
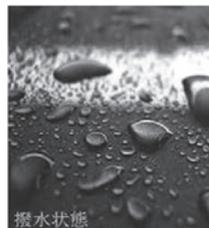
C-Class

山陽ヤナセ購入者様特典 ボディコーティング無料!!

通常6~8万円のボディコートⅢ(浸透性コーティング)の施工代金を、
本制度ご活用の方の皆様に無償提供いたします。

あなたの愛車に極上の輝きを
Body Coat Ⅲ

ガラス原子と塗装分子のイオン結合によるガラス浸透性コーティング。
塗膜に浸透し内側からボディをガード。
黄砂・酸性雨・火山灰などの悪条件下でも、
愛車保護効果は新車で3年、新車以外で2年継続します。
また、親水性のため楕円状に水がひき、水玉のレンズ現象が減少されます。



お問い合わせ

株式会社モスト岡山 TEL.086-241-8131 FAX.086-241-8132

※ご希望車種をご紹介するため、お申し込みいただいた内容は山陽ヤナセ様、メルセデス・ベンツ日本様および、本サービスを運営している損害保険会社並びに代理店(三井住友海上・モスト岡山)に提供させていただきますので、ご了承のうえ、お申込みください。

平成25年1月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

1月号

通巻第七九二号

定価一〇〇円

編集人

中村

慶男

発行人

酒井

昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五番(購読料は年会費に含まれる)

